



# JANOG43 事後アンケート

JANOG43 実行委員会

# アンケート回答者数

- ▶ 有効回答数 112
  - ▶ 現地参加者 102 (うち初参加 : 26)
  - ▶ 中継視聴 7 (うち初参加 : 0)
  - ▶ 不参加 3
  
- ▶ 参考
  - ▶ アンケート期間 : 2019/1/24 – 2019/2/12
  - ▶ 本会議参加者数 : 1074

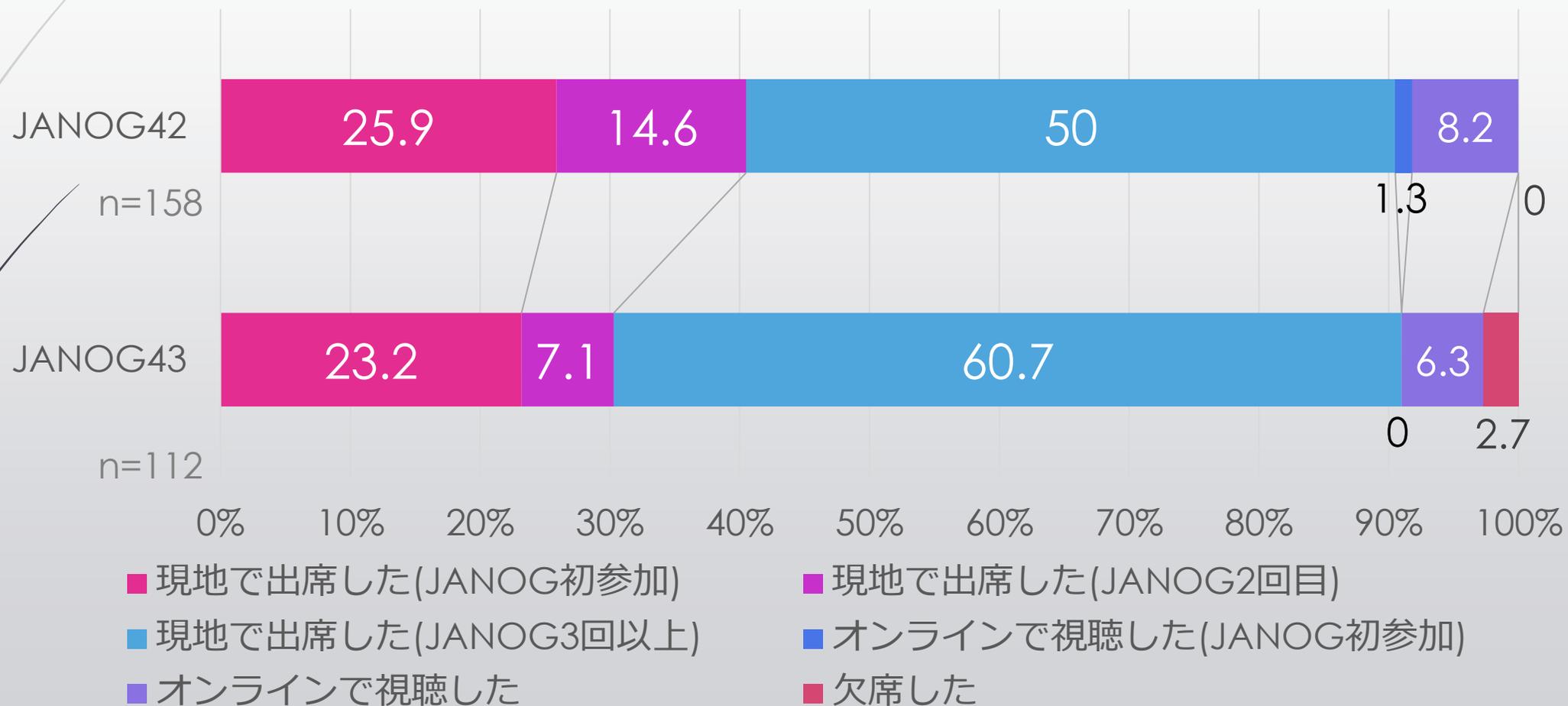
ご協力ありがとうございました。

# ①あなたはJANOGミーティングにどのような形で参加しましたか。

	回答数	割合 (%)
現地で出席した(JANOG初参加)	26	23.2
現地で出席した(JANOG2回目)	8	7.1
現地で出席した(JANOG3回以上)	68	60.7
オンラインで視聴した(JANOG初参加)	0	0
オンラインで視聴した	7	6.3
欠席した	3	2.7

合計 : 112

# ①あなたはJANOGミーティングにどのような形で参加しましたか。

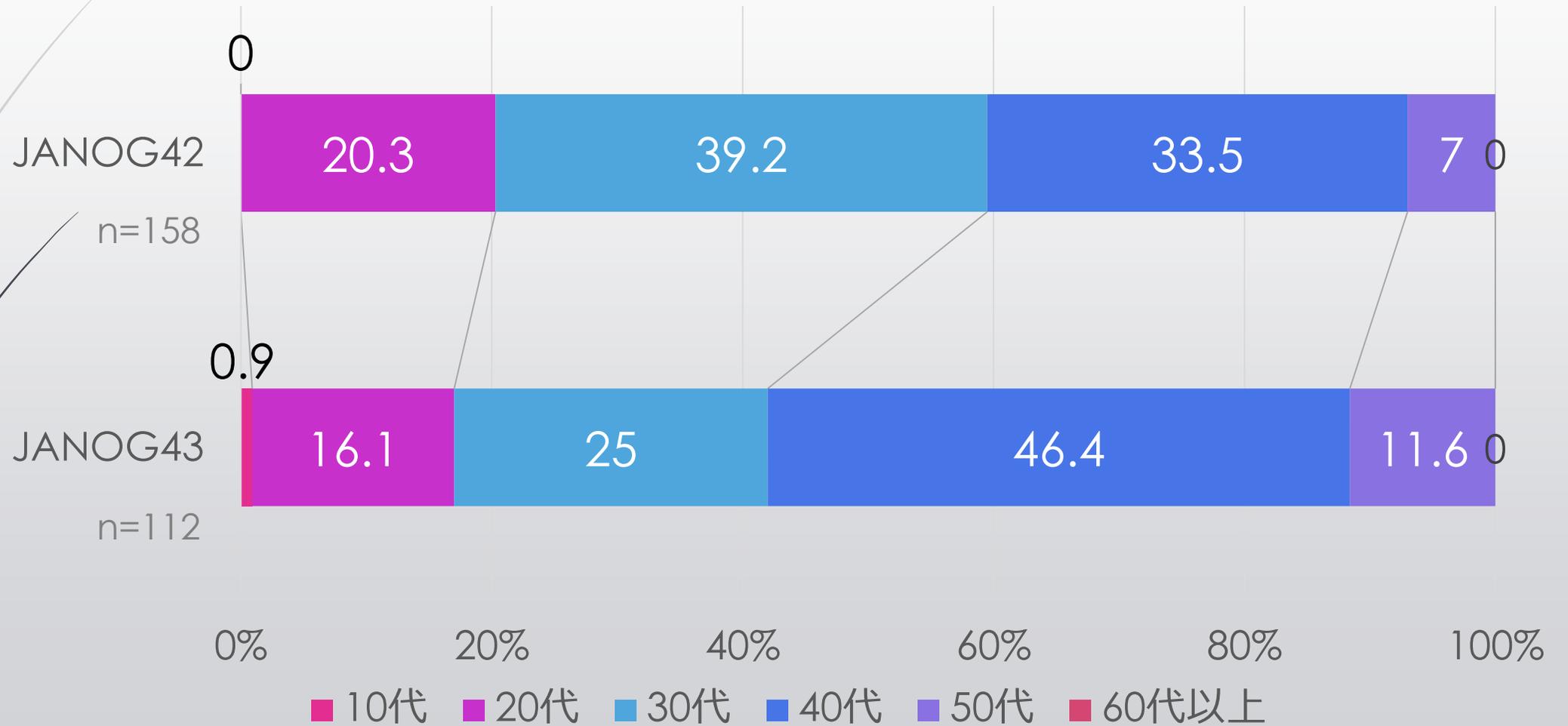


## ②あなたの年齢を教えてください。

	回答数	割合 (%)
10代	1	0.9
20代	18	16.1
30代	28	25
40代	52	46.4
50代	13	11.6
60代以上	0	0

合計 : 112

## ②あなたの年齢を教えてください。



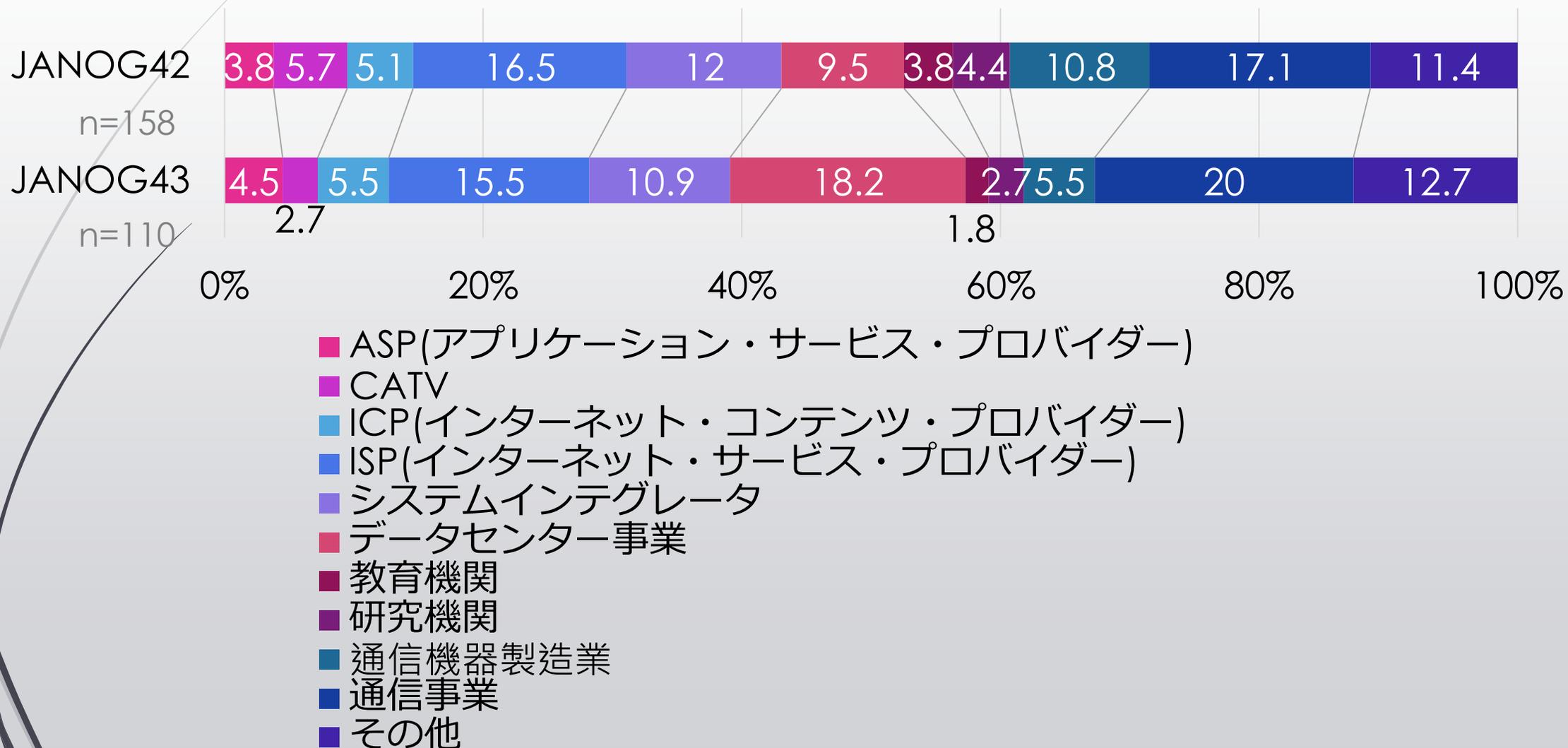
### ③あなたの業種を教えてください。 合計：110

	回答数	割合 (%)
通信事業	22	20
データセンター事業	20	18.2
ISP(インターネット・サービス・プロバイダー)	17	15.5
システムインテグレータ	12	10.9
通信機器製造業	6	5.5
ICP(インターネット・コンテンツ・プロバイダー)	6	5.5
ASP (アプリケーション・サービス・プロバイダー)	5	4.5
CATV	3	2.7
研究機関	3	2.7
教育機関	2	1.8
その他 (※ 次のページに記載)	14	12.7

### ③あなたの業種を教えてください。

	回答数	割合 (%)
その他 (以下、内訳)	(14)	(12.7)
CDN	1	0.9
金融機関	1	0.9
IXP(インターネット・エクスチェンジ・ポイント)	2	1.8
ゲームプログラマー	1	0.9
インフラ志望の学生	1	0.9
ソフトウェア製品製造業	4	3.6
官公庁/協会/団体	3	2.7
家電製品製造業	1	0.9

### ③あなたの業種を教えてください。



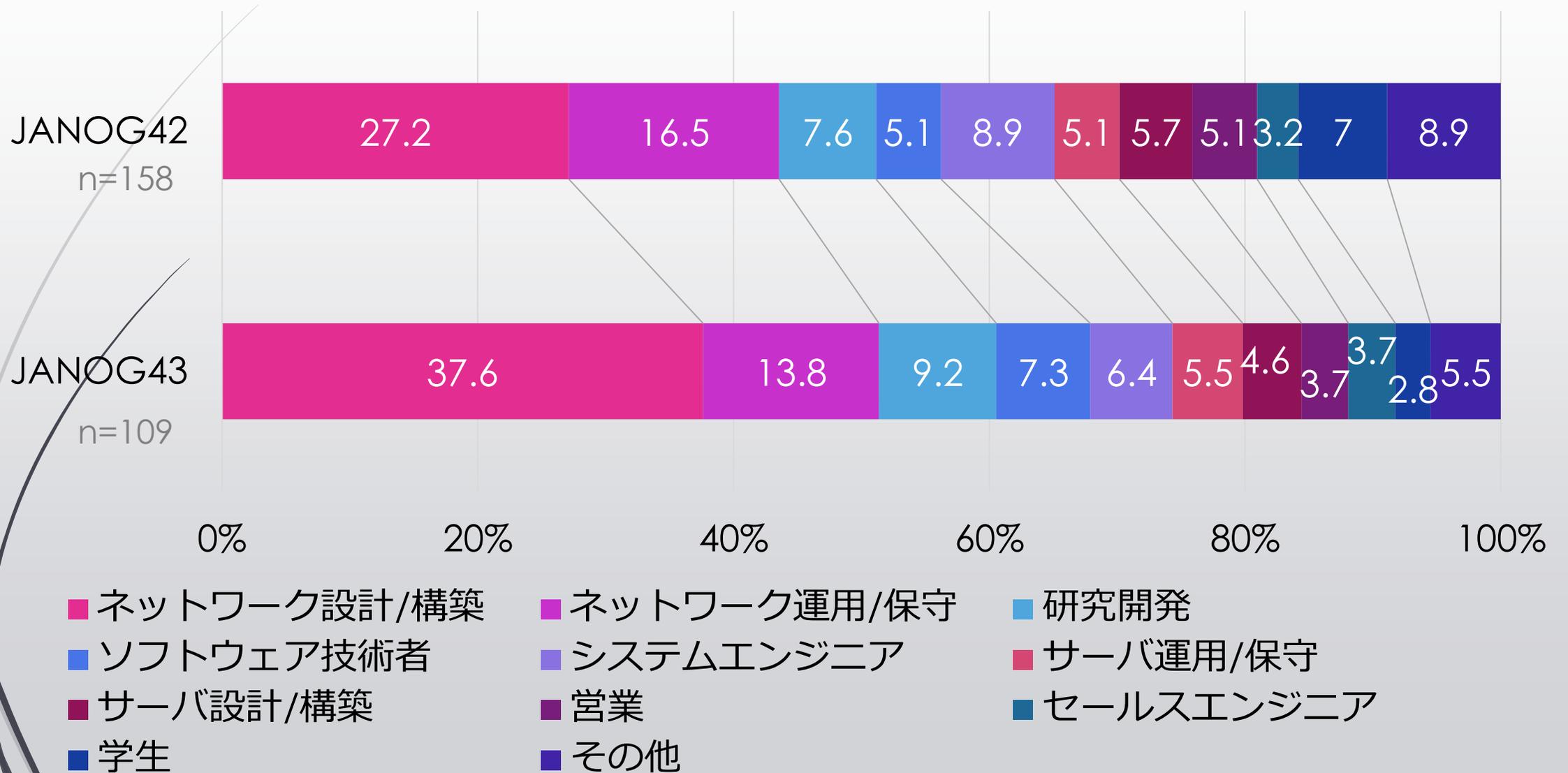
## ④あなたの職種を教えてください。 合計：109

	回答数	割合 (%)
ネットワーク設計/構築	41	37.6
ネットワーク運用/保守	15	13.8
研究開発	10	9.2
ソフトウェア技術者	8	7.3
システムエンジニア	7	6.4
サーバ運用/保守	6	5.5
サーバ設計/構築	5	4.6
営業	4	3.7
セールスエンジニア	4	3.7
学生	3	2.8
その他 (※ 次のページに記載)	6	5.5

## ④あなたの職種を教えてください。

	回答数	割合 (%)
その他 (以下、内訳)	(6)	(5.5)
企画	1	0.9
ホストマスター	1	0.9
経営	1	0.9
事務職員	1	0.9
コンサルタント	1	0.9
インターネット何でも屋	1	0.9

## ④あなたの職種を教えてください。

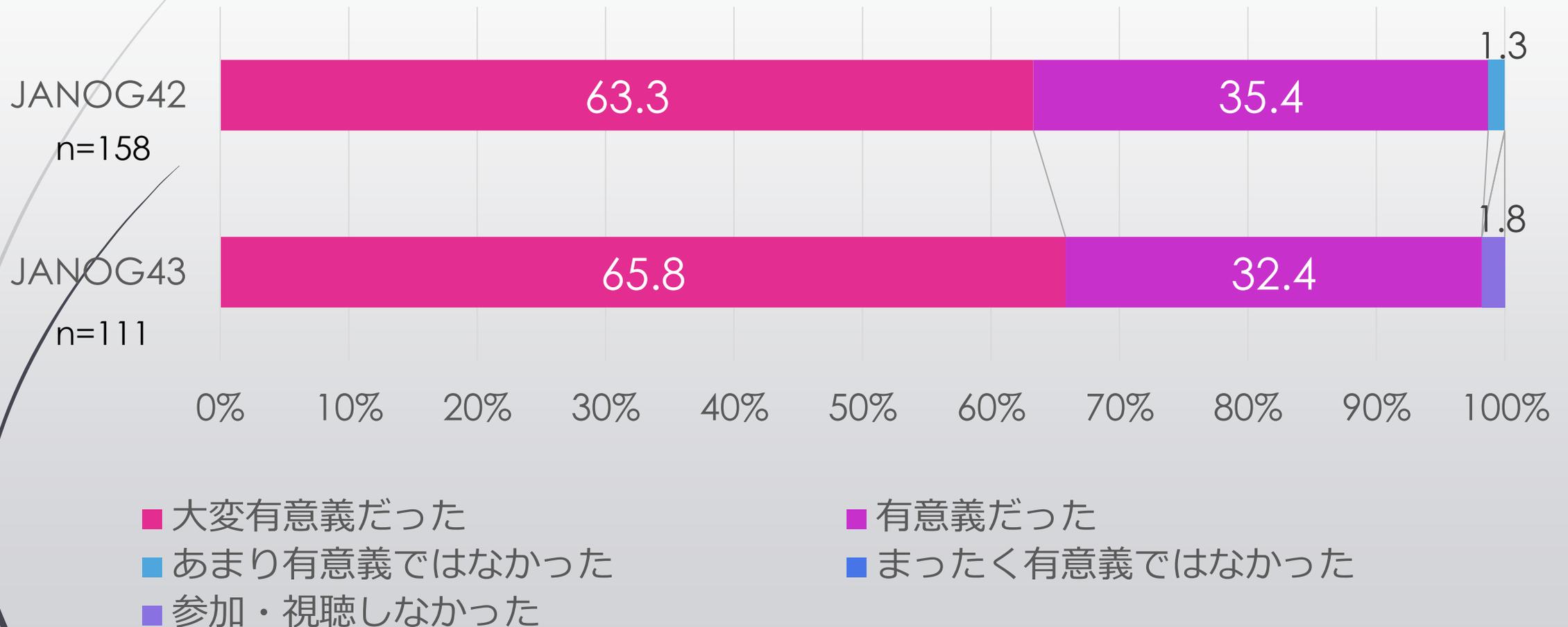


⑤ JANOG43ミーティングのプログラム全体を通しての感想を教えてください。

	回答数	割合 (%)
大変有意義だった	73	65.8
有意義だった	36	32.4
あまり有意義ではなかった	0	0
まったく有意義ではなかった	0	0
参加・視聴しなかった	2	1.8

合計：111

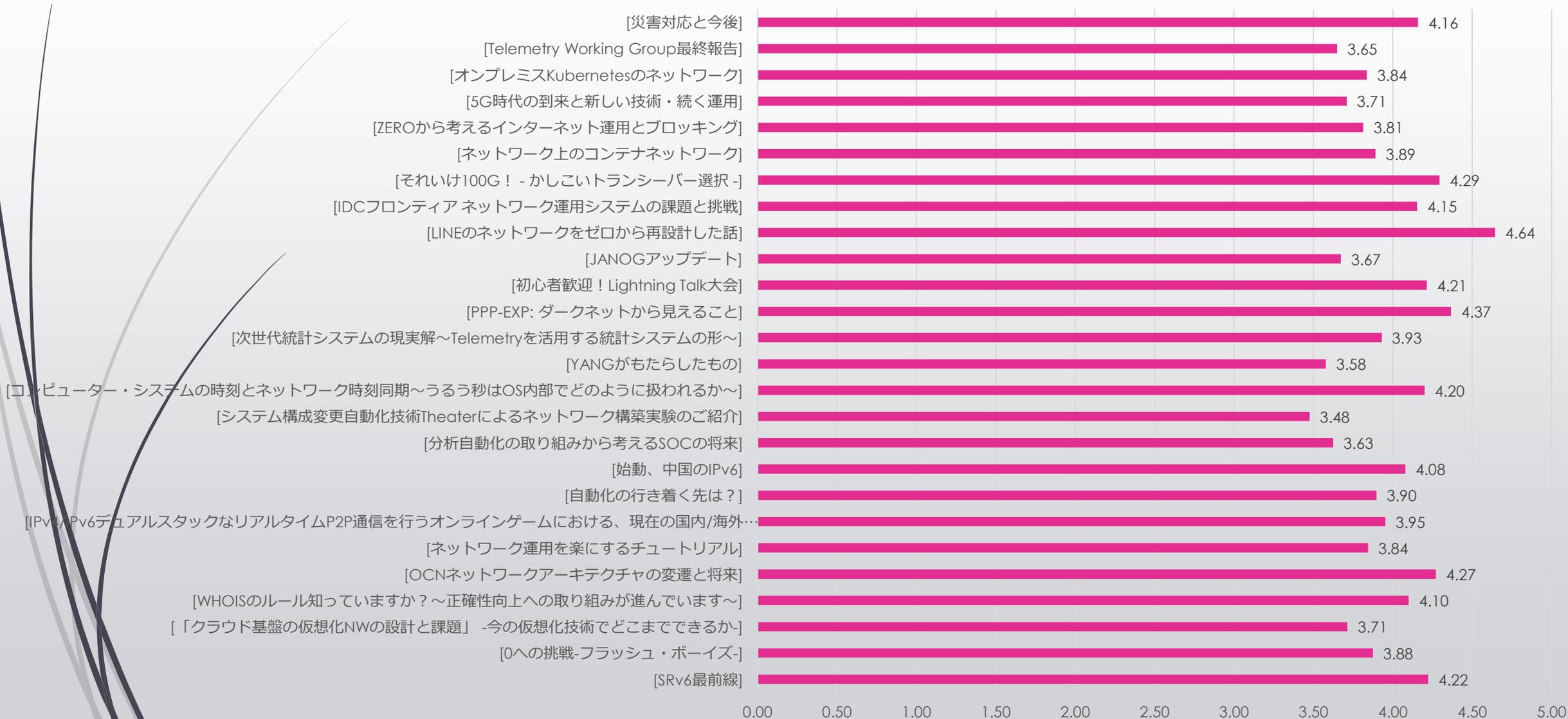
## ⑤ JANOG43ミーティングのプログラム全体を通しての感想を教えてください。



## ⑥ 各プログラムの評価

# 通常プログラム平均点比較

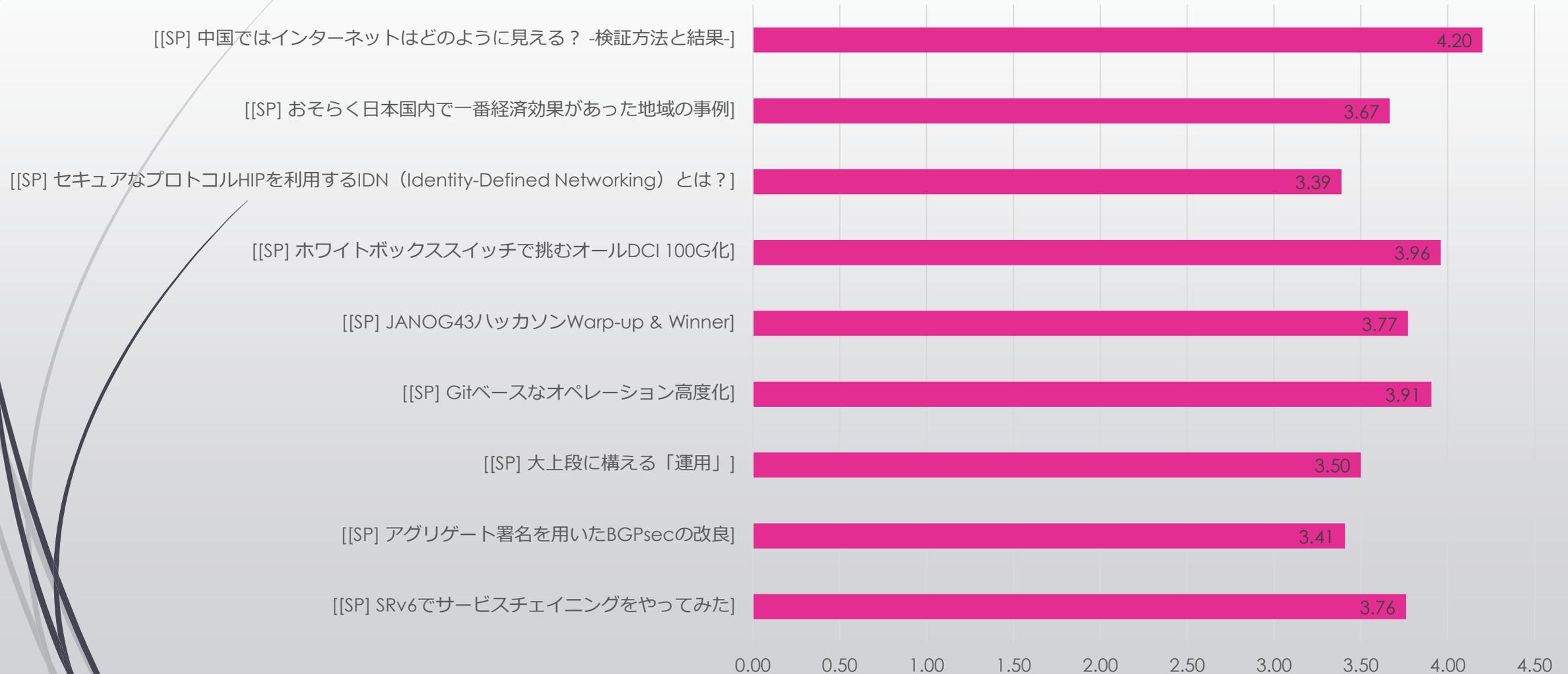
16



# ショートプログラム(SP)平均点比較

17

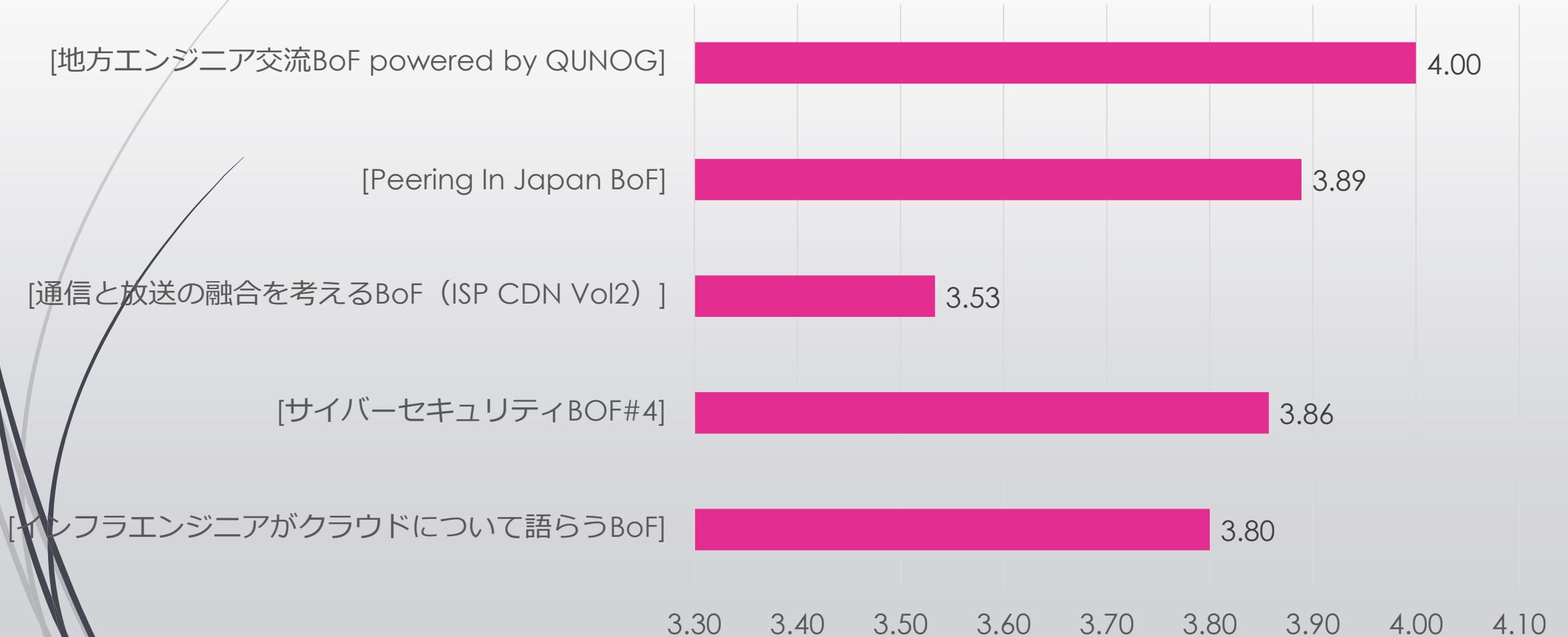
SP平均点一覧



# BoF平均点比較

18

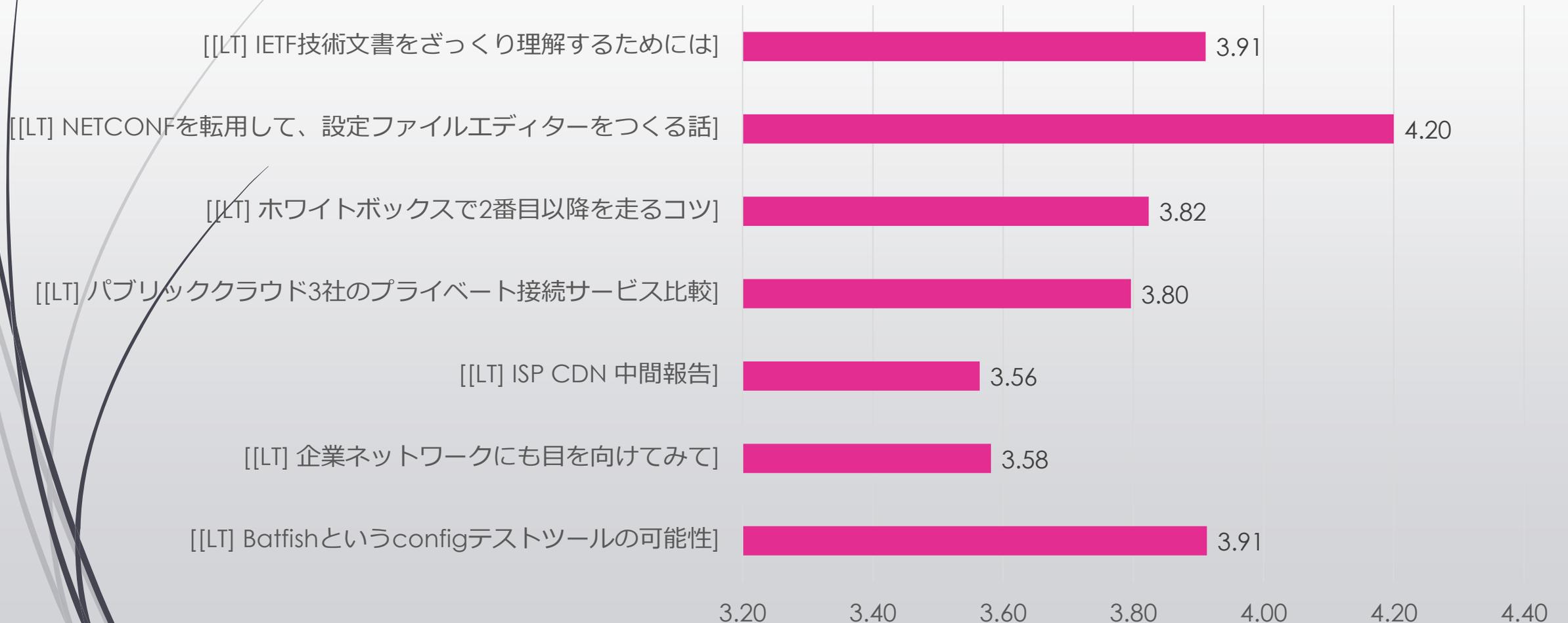
BoF平均点一覧



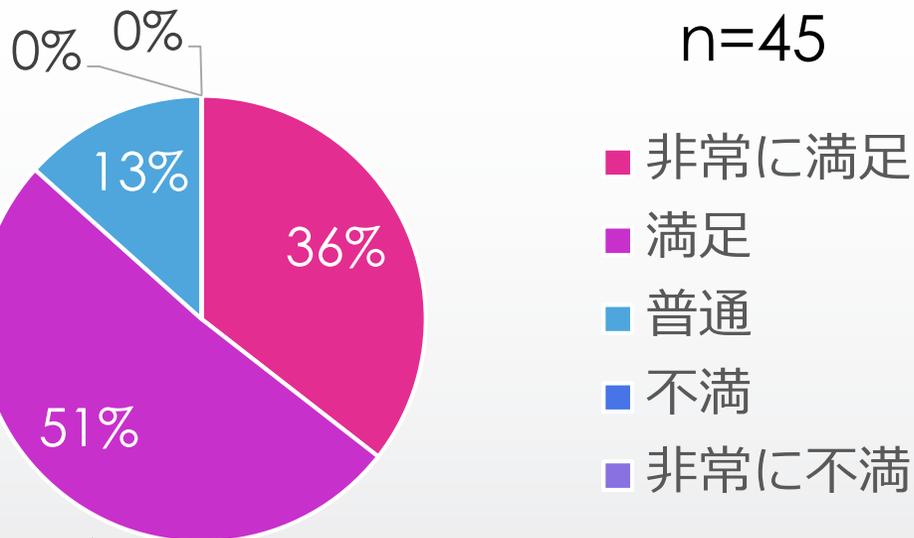
# Lightning Talk(LT)平均点比較

19

LT平均点一覧

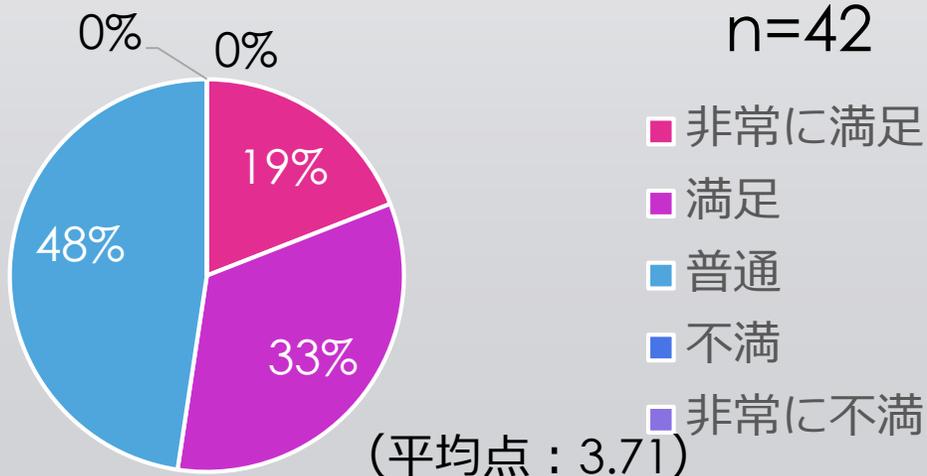


## SRv6最前線



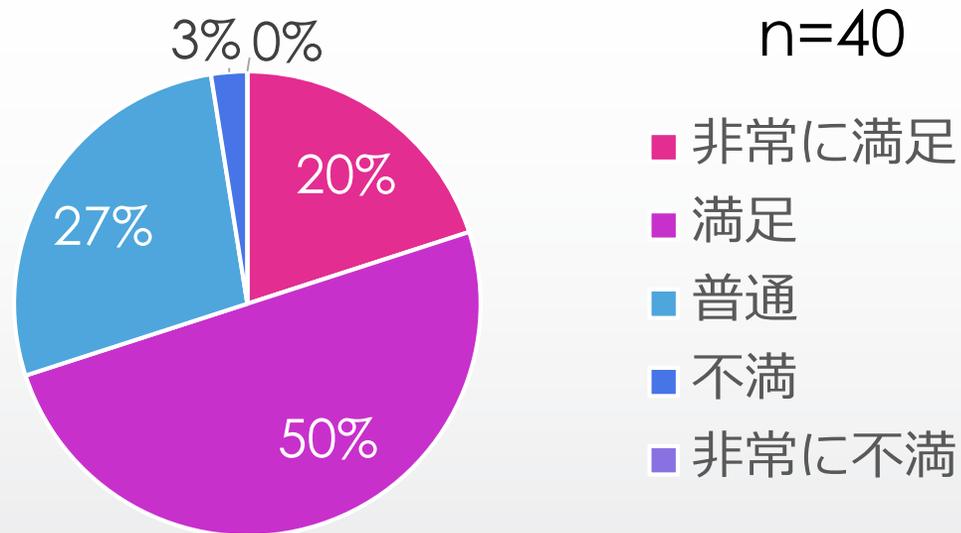
(平均点 : 4.22)

「クラウド基盤の仮想化NWの設計と課題」 -今の仮想化技術でどこまでできるか-



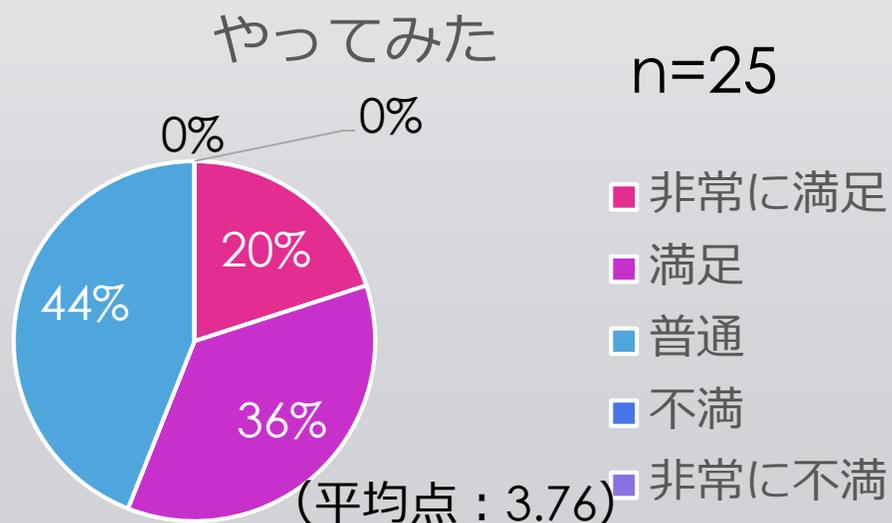
(平均点 : 3.71)

## 0への挑戦-フラッシュ・ボーイズ-



(平均点 : 3.88)

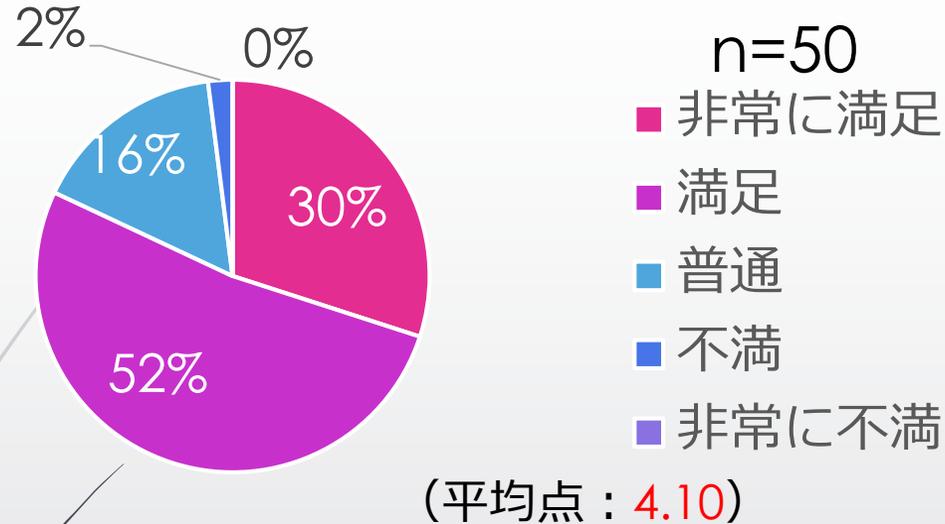
## SRv6でサービスチェイニングを



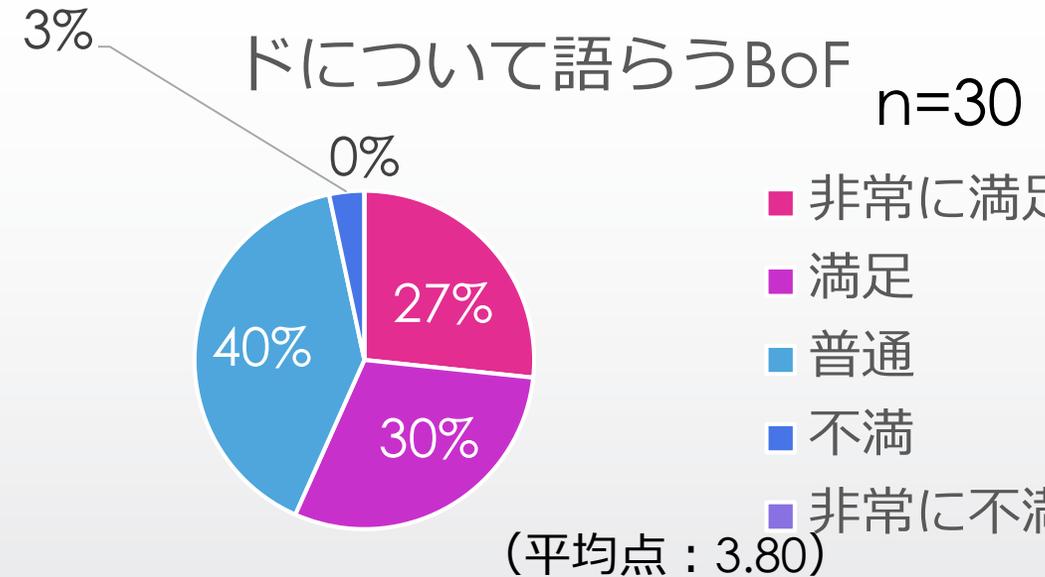
(平均点 : 3.76)

WHOISのルール知っていますか? ~正確

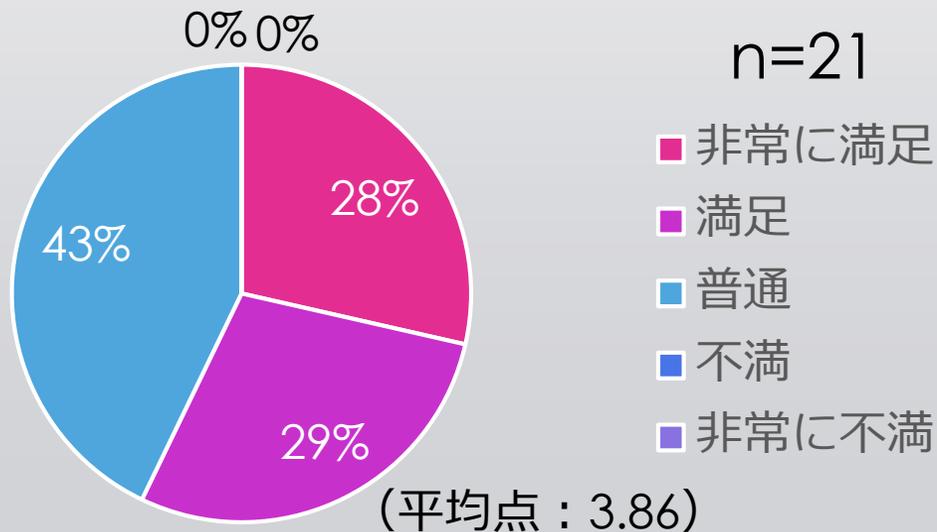
性向上への取り組みが進んでいます~



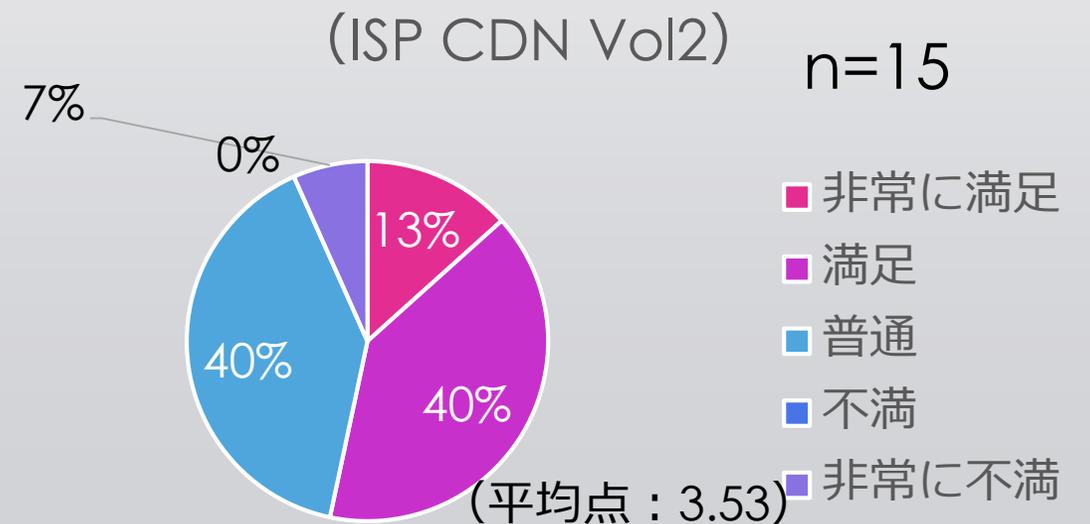
インフラエンジニアがクラウド

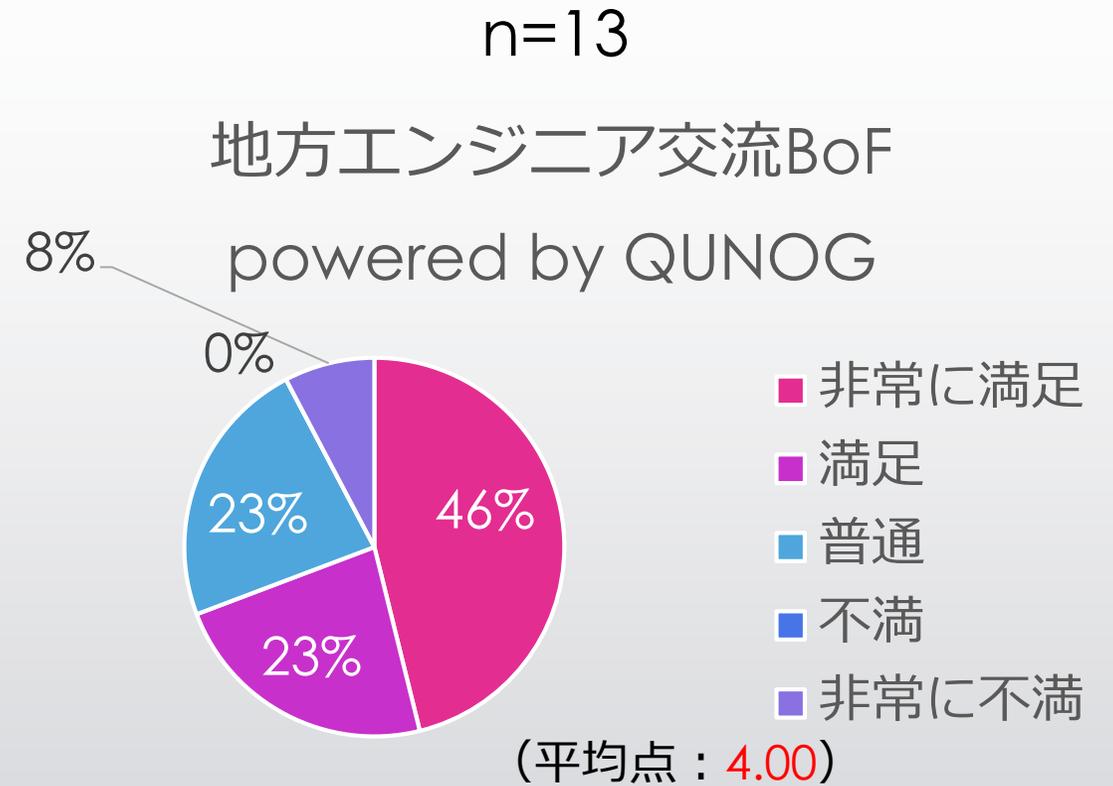
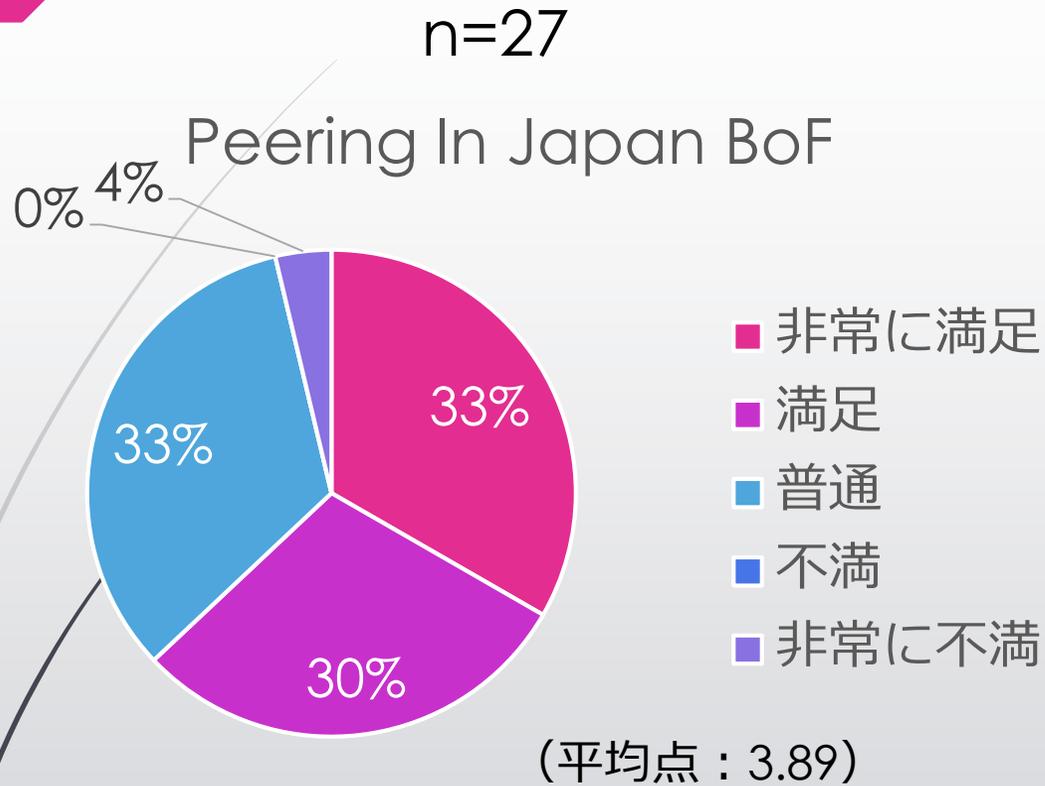


サイバーセキュリティBOF#4



通信と放送の融合を考えるBoF





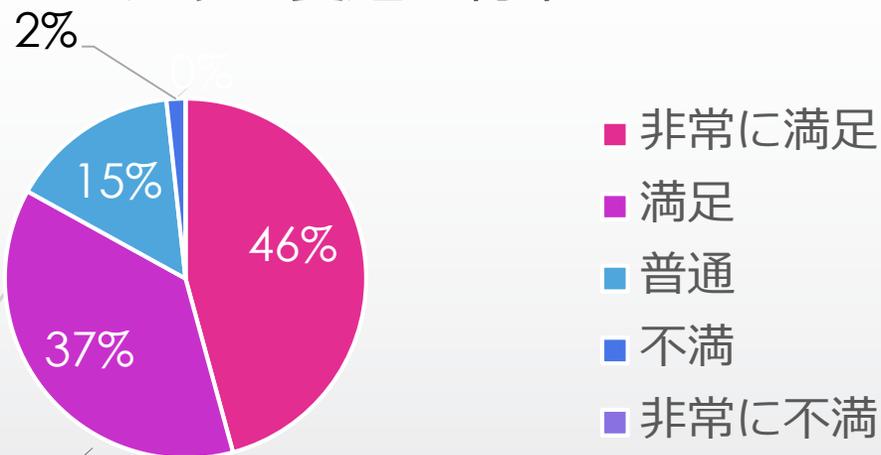
# OCNネットワークアーキテク

23

Day 2

## チャの変遷と将来

n=59

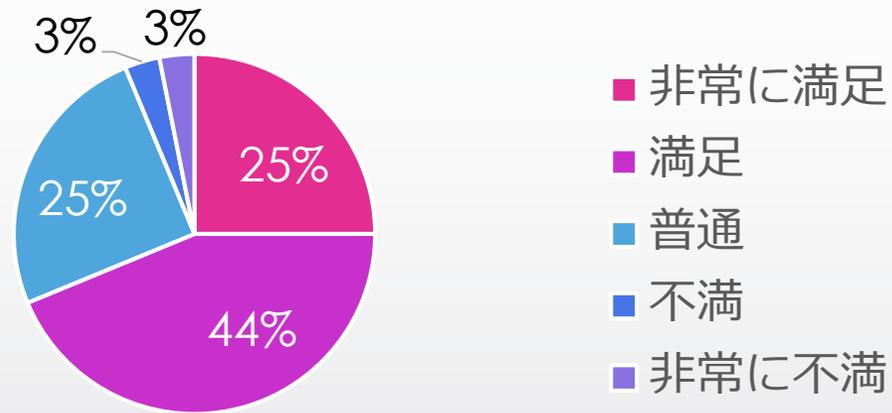


(平均点 : 4.27)

# ネットワーク運用を楽にする

## チュートリアル

n=32

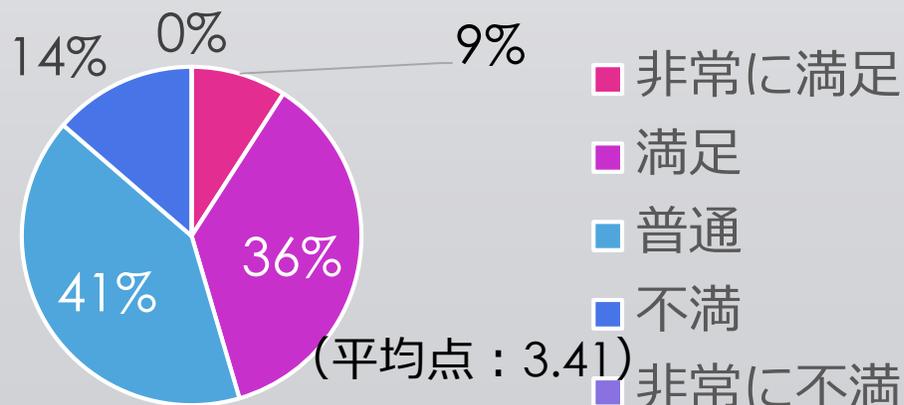


(平均点 : 3.84)

## アグリゲート署名を用いた

### BGPsecの改良

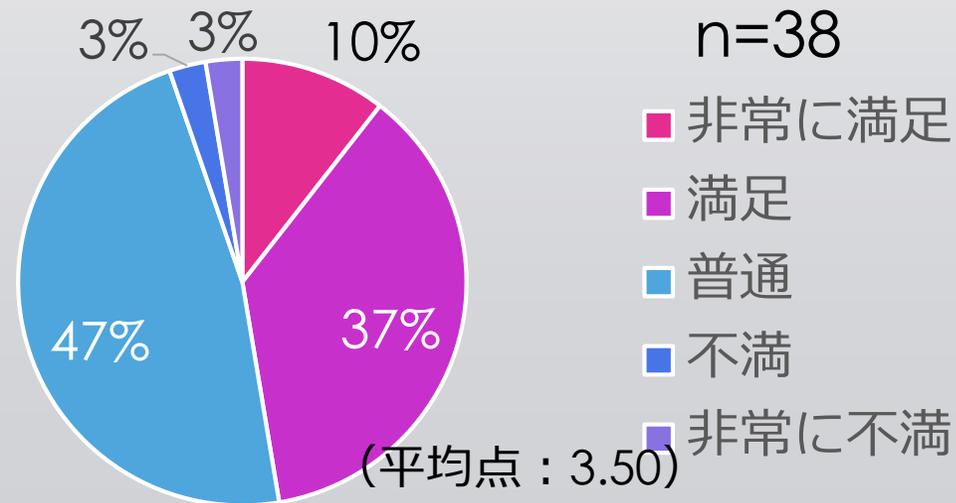
n=22



(平均点 : 3.41)

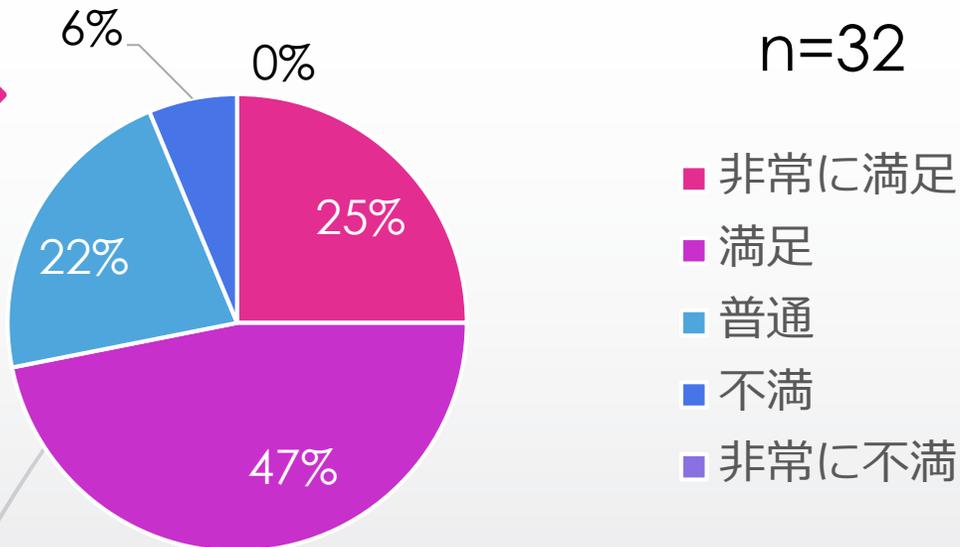
## 大上段に構える「運用」

n=38



(平均点 : 3.50)

### Gitベースなオペレーション高度化



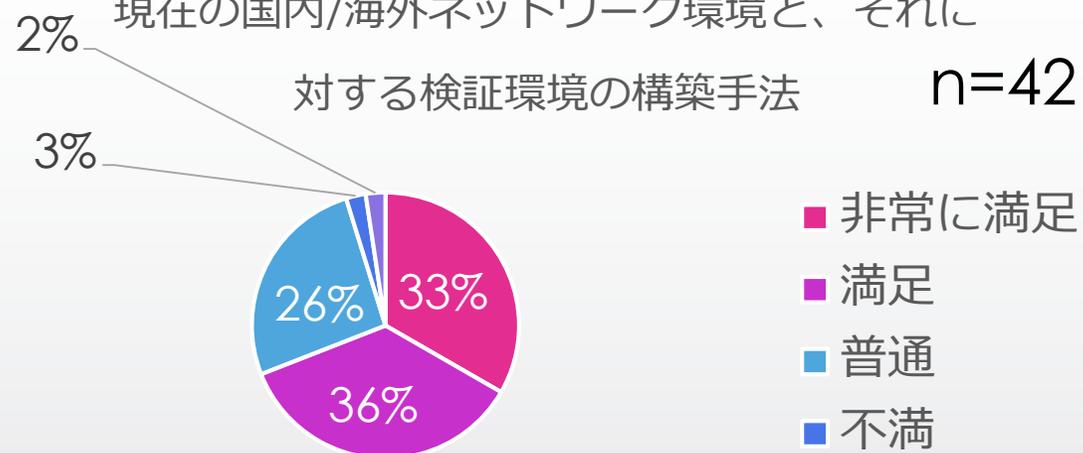
(平均点 : 3.91)

- 非常に満足
- 満足
- 普通
- 不満
- 非常に不満

### IPv4/IPv6デュアルスタックなリアルタイム

P2P通信を行うオンラインゲームにおける、

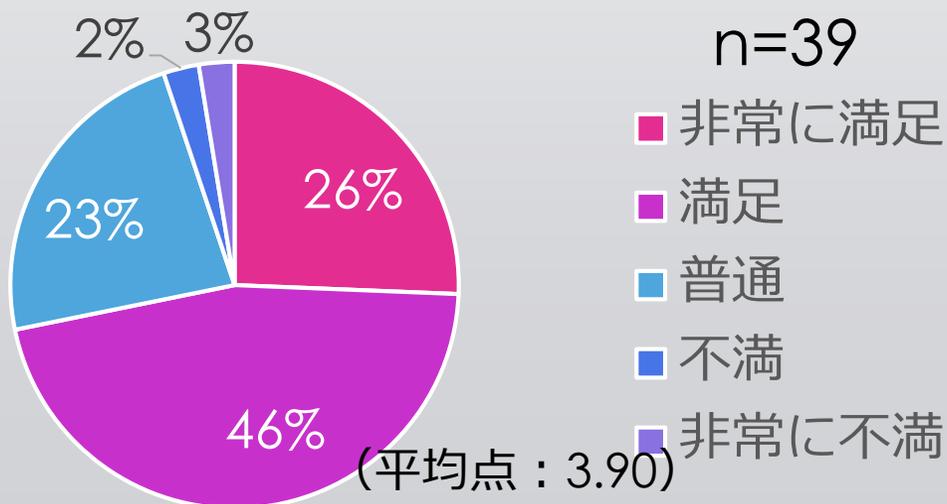
現在の国内/海外ネットワーク環境と、それに



(平均点 : 3.95)

- 非常に満足
- 満足
- 普通
- 不満

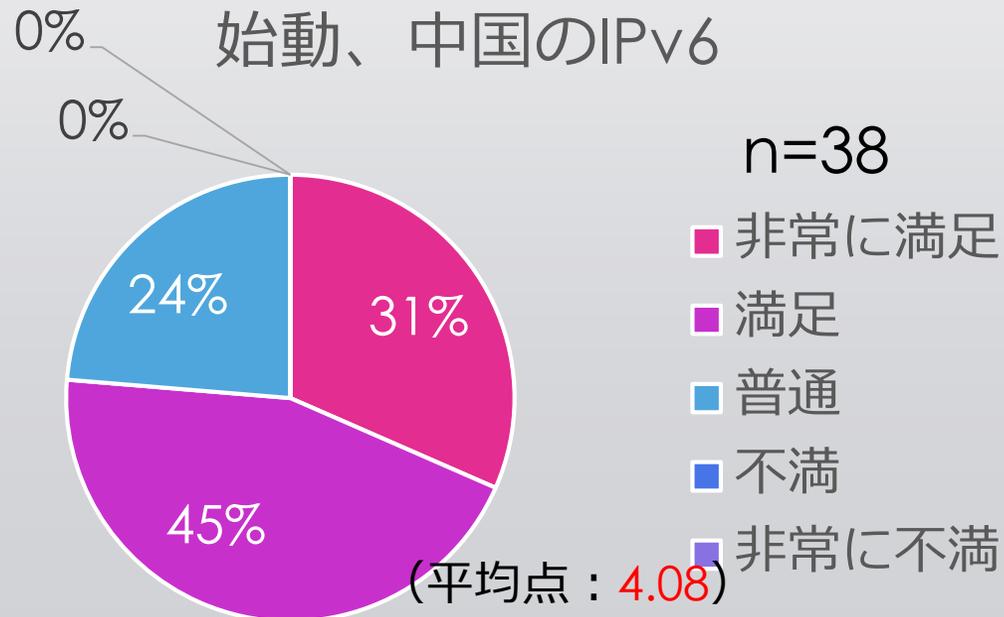
### 自動化の行き着く先は？



(平均点 : 3.90)

- 非常に満足
- 満足
- 普通
- 不満
- 非常に不満

### 始動、中国のIPv6



(平均点 : 4.08)

- 非常に満足
- 満足
- 普通
- 不満
- 非常に不満

# 分析自動化の取り組みから考える

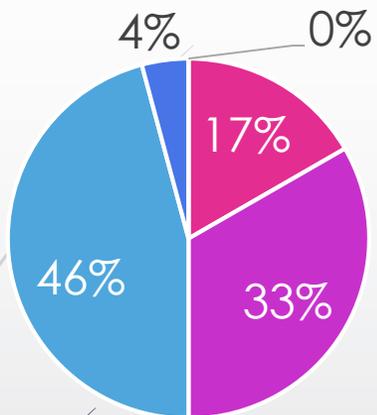
# Batfishというconfigテストツールの可能性

25

Day 2

## SOCの将来

n=24

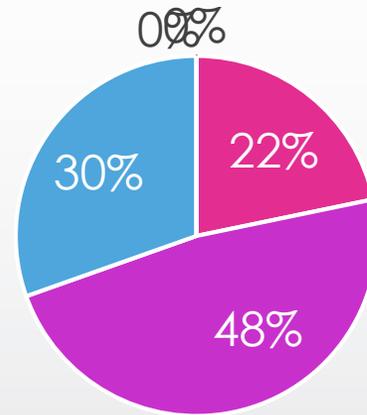


- 非常に満足
- 満足
- 普通
- 不満
- 非常に不満

(平均点 : 3.63)

## ルの可能性

n=46



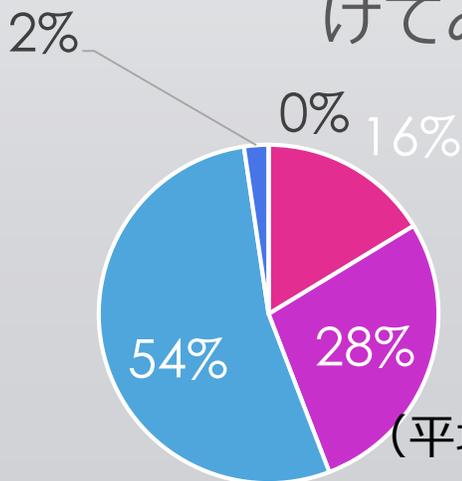
- 非常に満足
- 満足
- 普通
- 不満
- 非常に不満

(平均点 : 3.91)

## 企業ネットワークにも目を向

### けてみて

n=43

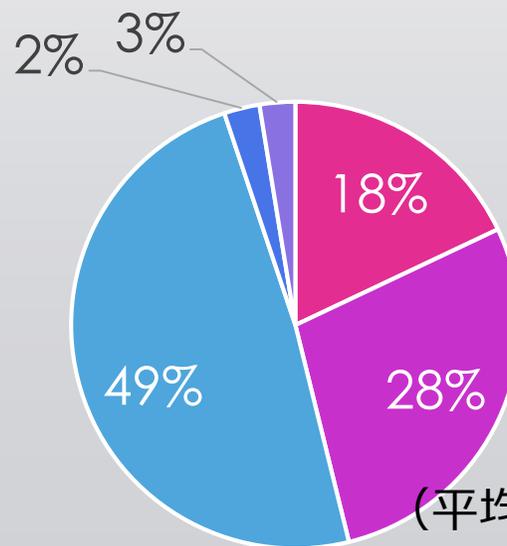


- 非常に満足
- 満足
- 普通
- 不満
- 非常に不満

(平均点 : 3.58)

## ISP CDN 中間報告

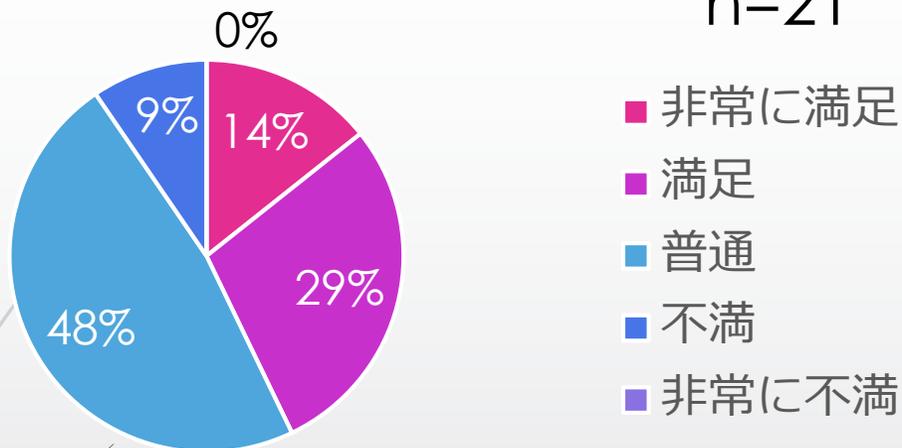
n=39



- 非常に満足
- 満足
- 普通
- 不満
- 非常に不満

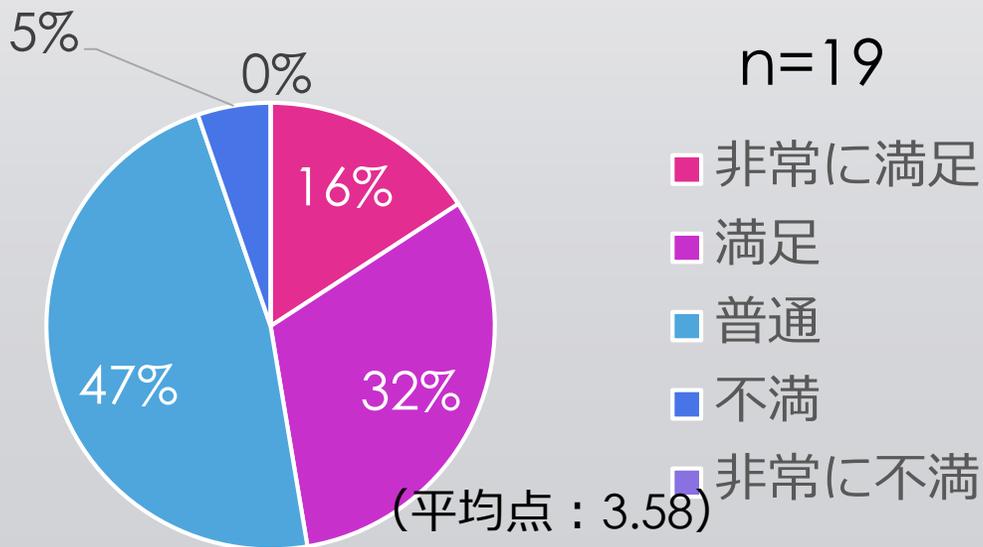
(平均点 : 3.56)

システム構成変更自動化技術Theaterに  
よるネットワーク構築実験のご紹介



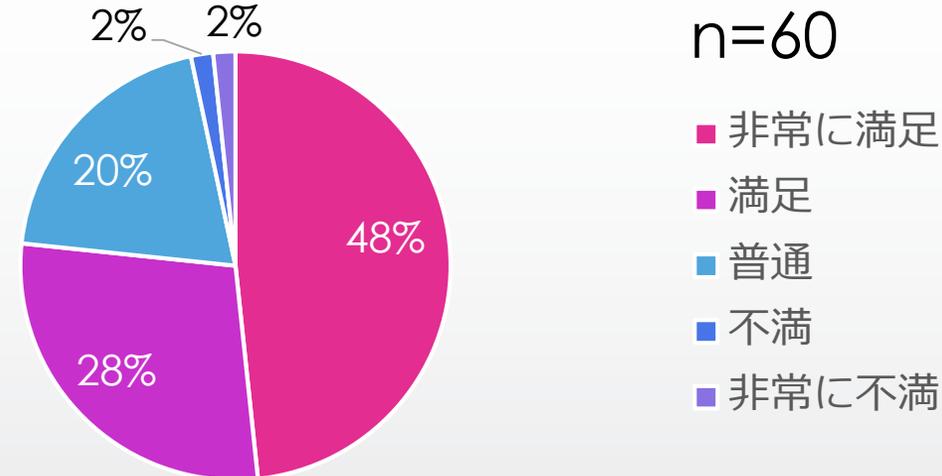
(平均点 : 3.48)

YANGがもたらしたもの



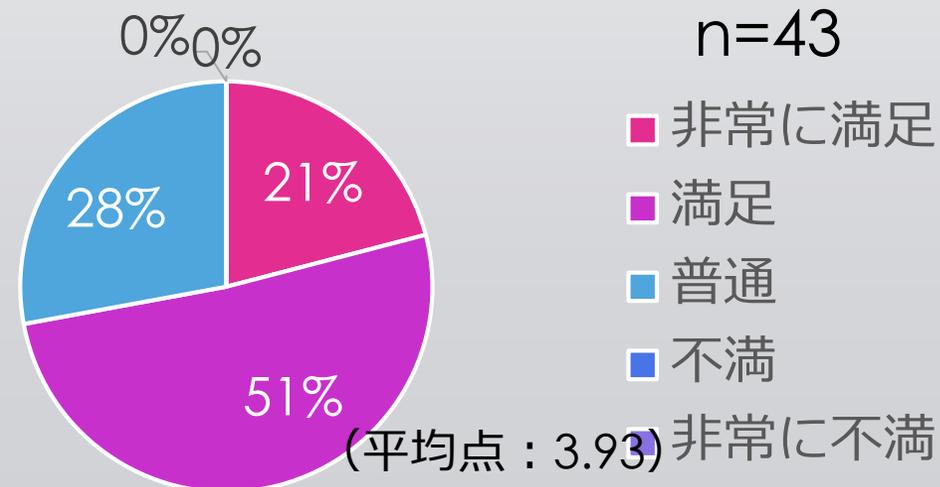
(平均点 : 3.58)

コンピューター・システムの時刻とネットワーク時刻  
同期~うるう秒はOS内部でどのように扱われるか~



(平均点 : 4.20)

次世代統計システムの現実解~Telemetryを  
活用する統計システムの形~

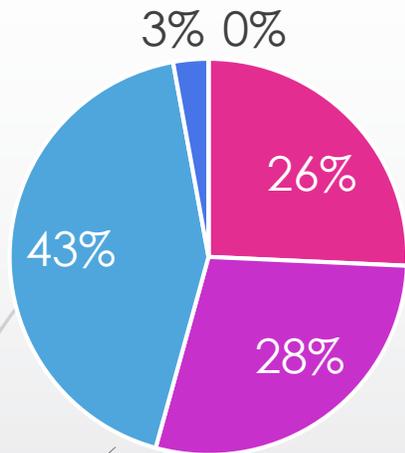


(平均点 : 3.93)

## JANOG43ハッカソンWarp-up

&amp; Winner

n=35



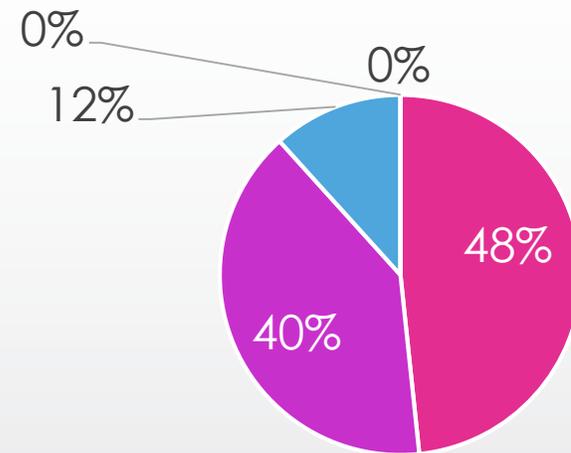
- 非常に満足
- 満足
- 普通
- 不満
- 非常に不満

(平均点 : 3.73)

## PPP-EXP: ダークネットから見え

ること

n=60

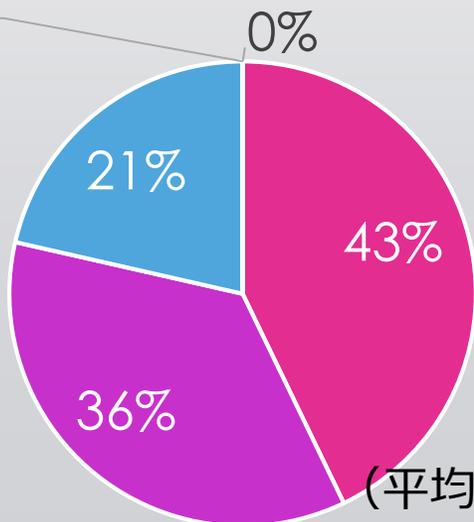


- 非常に満足
- 満足
- 普通
- 不満
- 非常に不満

(平均点 : 4.37)

## 初心者歓迎！Lightning Talk大会

n=28

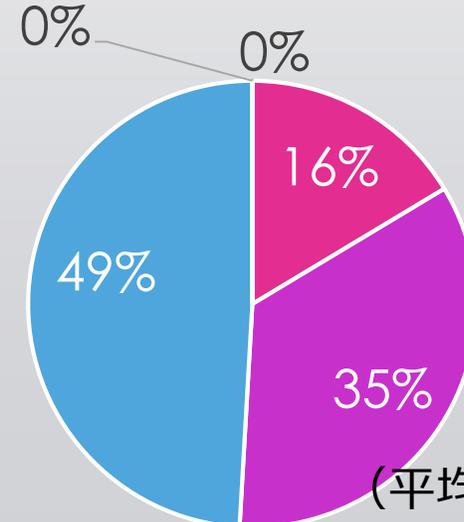


- 非常に満足
- 満足
- 普通
- 不満
- 非常に不満

(平均点 : 4.21)

## JANOGアップデート

n=55



- 非常に満足
- 満足
- 普通
- 不満
- 非常に不満

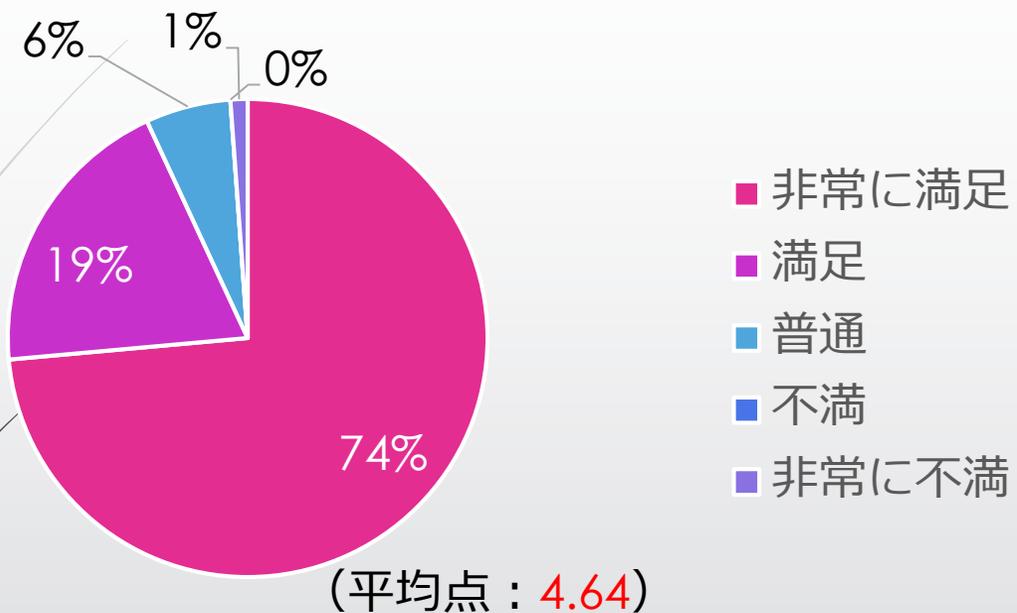
(平均点 : 3.67)

# LINEのネットワークをゼロから再設計

28

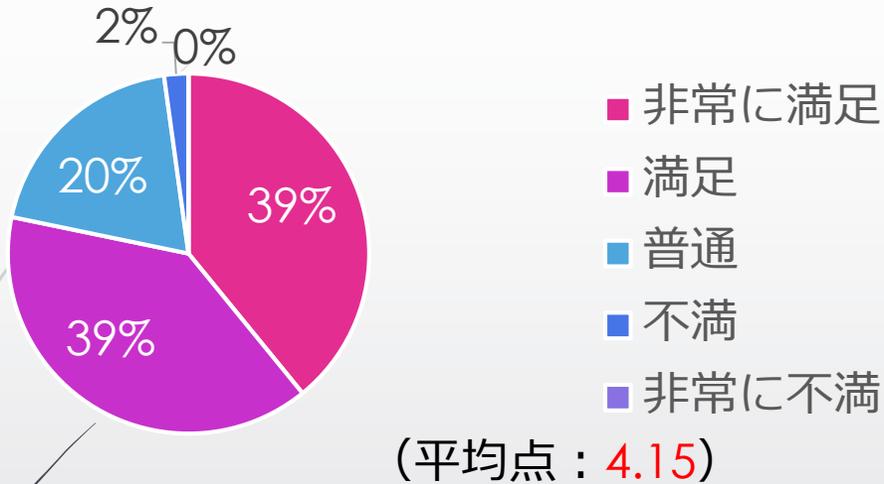
Day 2

した話 n=87



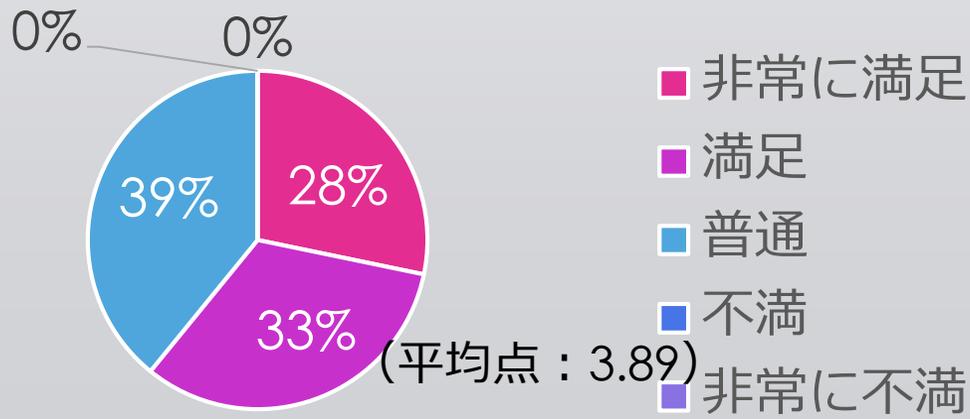
## IDCフロンティア ネットワーク運

用システムの課題と挑戦 n=46



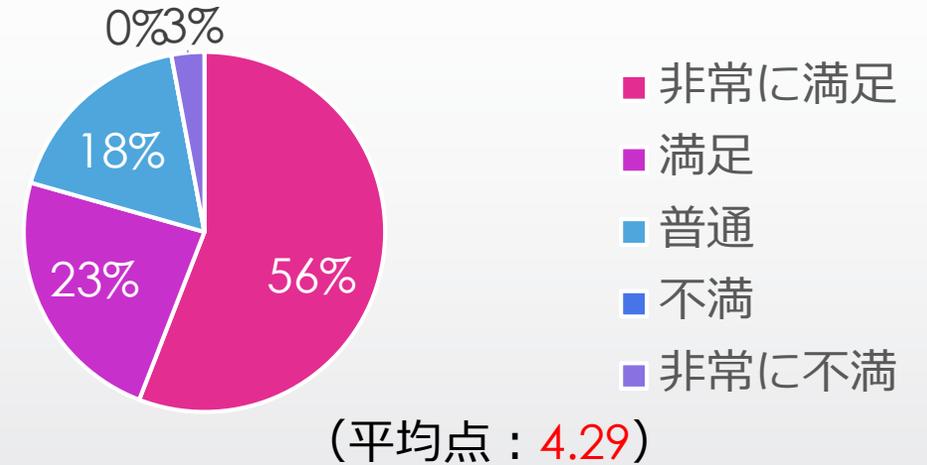
## ネットワーク上のコンテナ

ネットワーク n=46



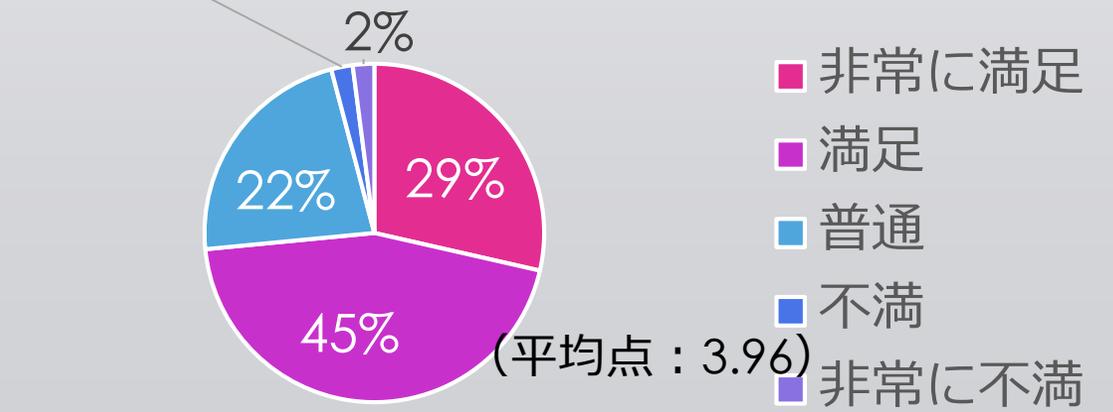
## それいけ100G! - かしこいトラ

ンサーバー選択 - n=34



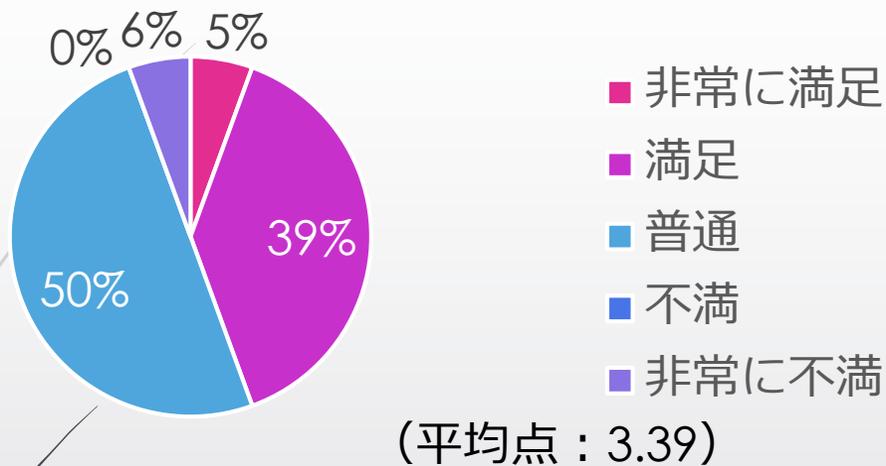
## ホワイトボックススイッチで

挑むオールDCI 100G化 n=49



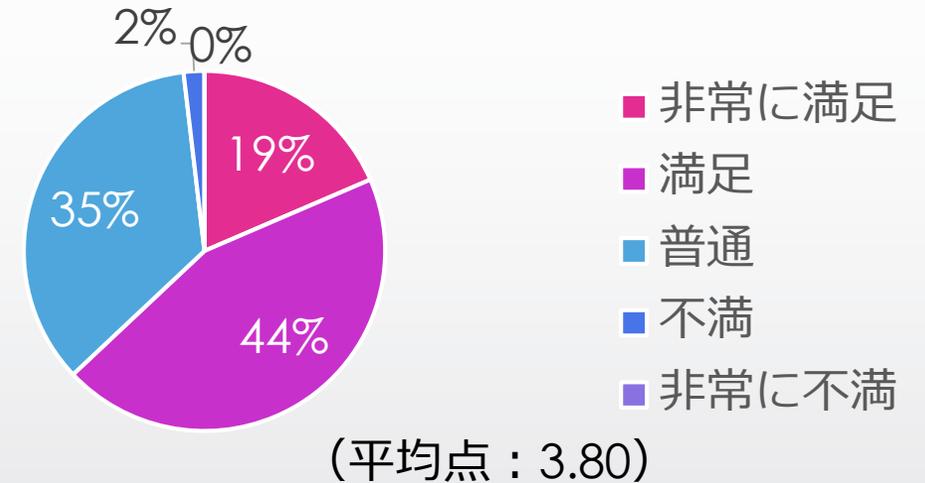
## セキュアなプロトコルHIPを利用

するIDN n=18



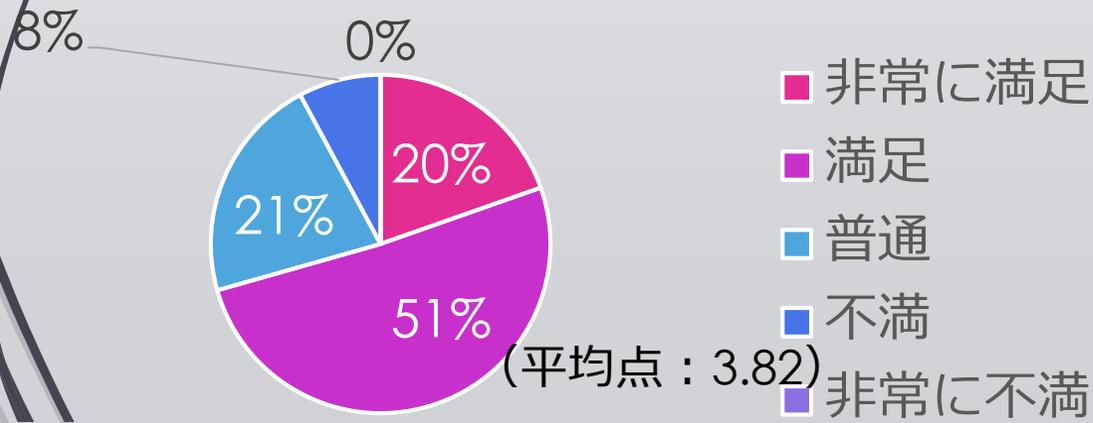
## パブリッククラウド3社のプライ

ベート接続サービス比較 n=54



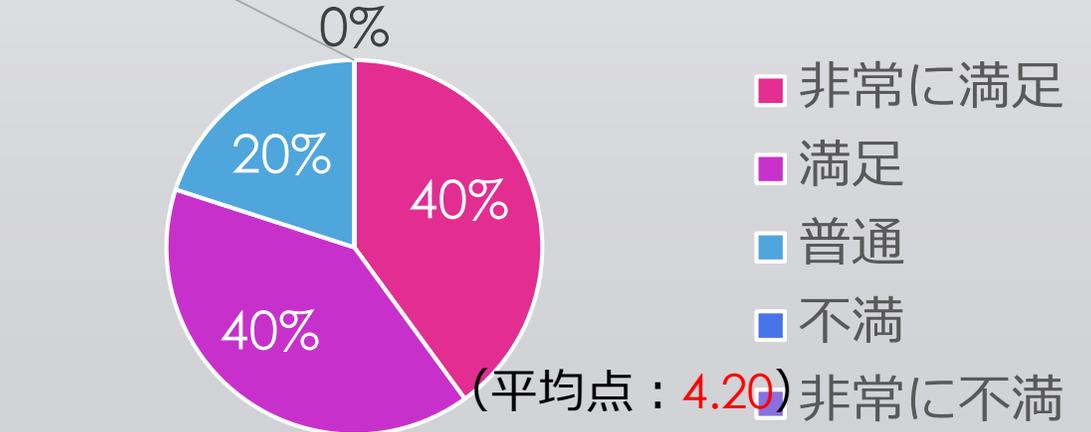
## ホワイトボックスで2番目以降

を走るコツ n=51



## NETCONFを転用して、設定ファイ

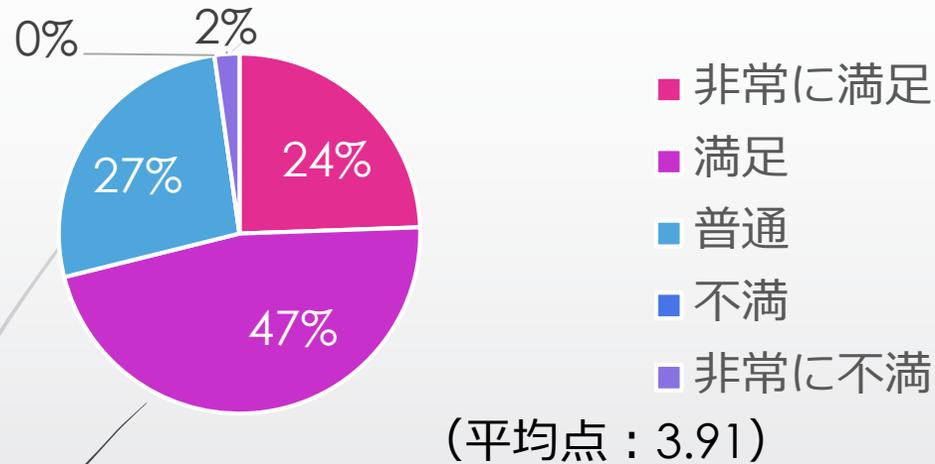
ルエディターをつくる話 n=45



IETF技術文書をざっくり理解する

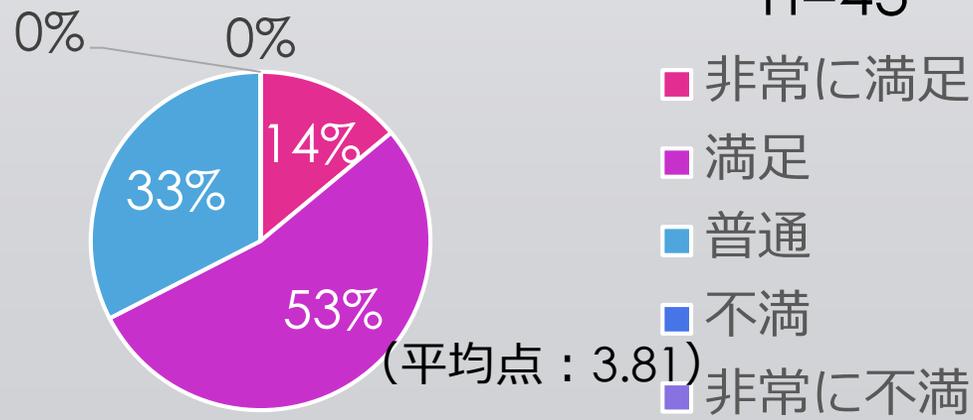
ためには

n=45



[ZEROから考えるインターネット運用とブロッキング

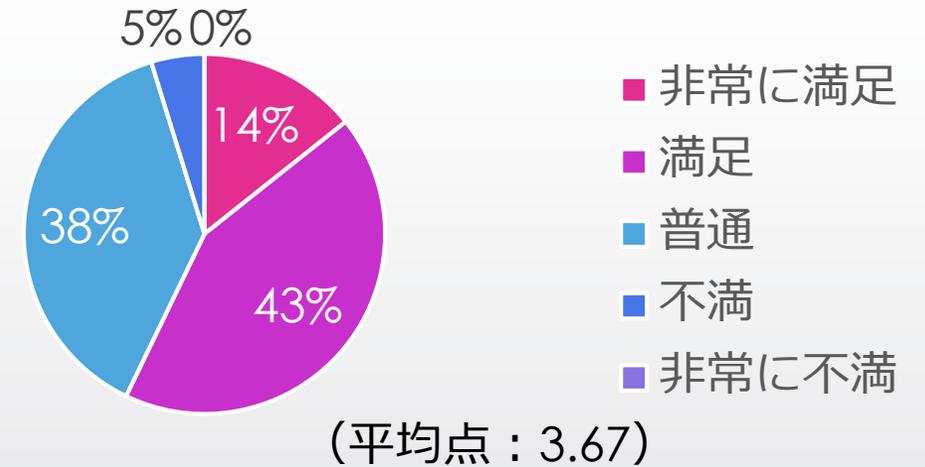
n=43



おそらく日本国内で一番経済効果

があった地域の事例

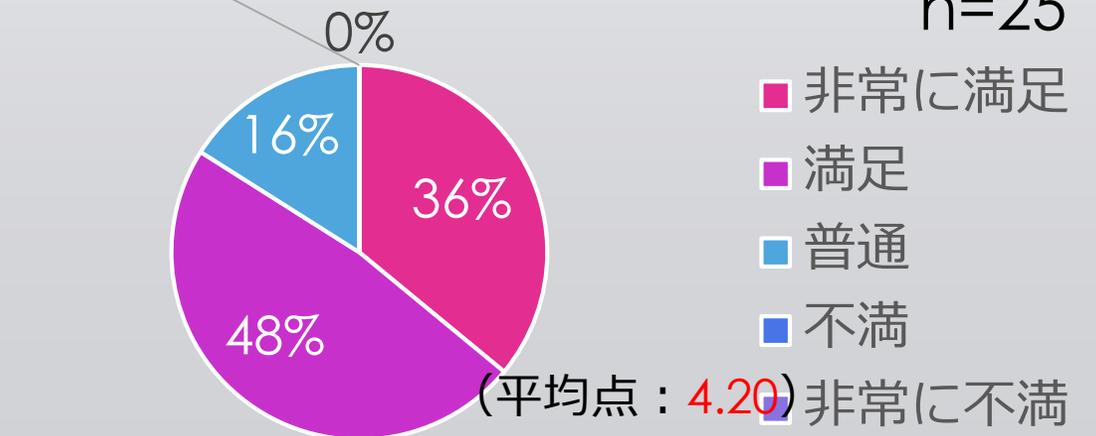
n=21



中国ではインターネットはどのよう

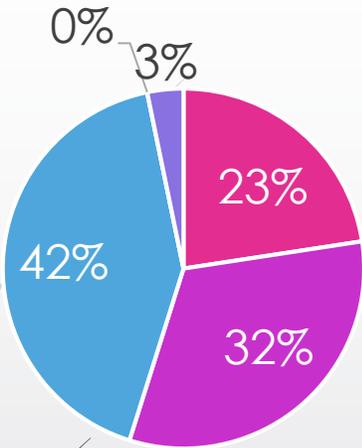
に見える? -検証方法と結果-

n=25



＜運用

n=31

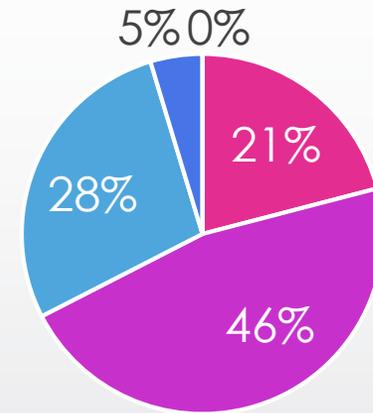


- 非常に満足
- 満足
- 普通
- 不満
- 非常に不満

(平均点 : 3.71)

トワーク

n=43



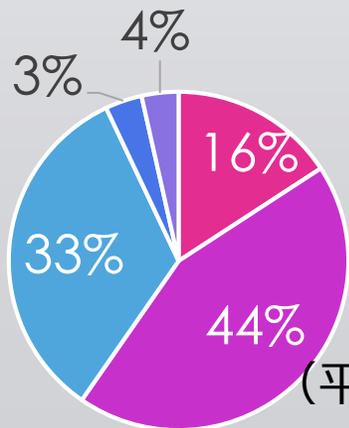
- 非常に満足
- 満足
- 普通
- 不満
- 非常に不満

(平均点 : 3.84)

Telemetry Working Group最

終報告

n=57

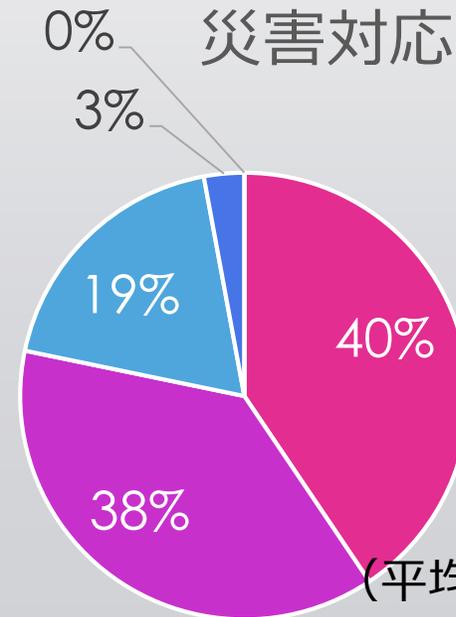


- 非常に満足
- 満足
- 普通
- 不満
- 非常に不満

(平均点 : 3.65)

災害対応と今後

n=69



- 非常に満足
- 満足
- 普通
- 不満
- 非常に不満

(平均点 : 4.16)

出席または視聴したプログラム(チュートリアル・BoFを含む)へのご感想やご意見、こういう議論がJANOGで行われるとよいというご希望があれば教えてください

n=21

プログラム感想

LINEさんのプログラムが本当に素晴らしかったです。他、IDCFさんやOCNさん 楽天さんなど、運用事例を多く知ることができて、非常に勉強になりました。

パラレルプログラムは時間をそろえてほしい。

サービスのマイグレーションでの運用の苦労とかマイグレーションでの苦労点とか、議論したら面白いのでは無いでしょうか？（運用とはまた違った観点ですが）

職種が細分化し過ぎて、何でも屋がその他になる罫

今回のプログラム構成を見る限り、編成には大変ご苦労があったように見えますが、2会場の開始時刻が揃ってなかったり、会場間の移動時間が5分しかない日があったり、聞きたいものが被ってたり、というのはありました。

ワイヤレス関係のプログラムが少なかったのもう少しワイヤレスを増やしてほしい

(1/3)

初参加であったが業界の方々と関係を構築するとても良い機会となった。

意外とまだまだ階層が異なる分野の相互理解が無かったりするので、理解を深められる場があると良いと思いました。

今回はいろんな種類のプログラムが本当にたくさん実施されて非常に良かった。特に、LINEとOCNの話がとても良かった！

CDN BoFはBoFなので、もう少し議論のできるネタであって欲しかった。あと2020年にオリンピックの放送・通信のサイマル配信がなし崩しに行われて、ユニキャスト配信でネットワークの負荷が高まることが大方予想されている未来とのことなので、これに対する議論はBoFではなく、本会議で取り上げて議論するべき内容まで来ているのではないかと思う。

- やってみた系ではなく、実例をもとにした知見の共有が多く見られたのがとても良かった。自分の関わるどころへも適用可能なIDCさんの話は特に有用だった。

- mixiさんの発表がSPとLLTでうまく関連していたのが面白かった。

- SRv6系の話題については、使い所がまだ良くわかっていないが夢のある技術だと感じたのでこれからもぜひプログラムに組み込んでほしい。

参加プログラムに対する技術レベルの差が大きく、メンバーによっては理解できないものがあった。対象想定技術レベルをプログラムの記載について検討願います。

大変有意義だったと思います。ただやはりホールでのBoFは声が届かない人もいてしんどいですね。あと、聞きそびれたのかも知れませんが、甲府市や県、旅行会社のサポートについても開会宣言の中で紹介してあげられたらよかったですと思います。

光伝送技術のチュートリアルなどは必要かと。

LT/SPが少し多すぎたように思う。せっかく専門的な分野を掘り下げられる場なので、20-30分講演+10-20分議論のものを増やすべき。  
お昼時間を多めにとっておいて、野良BoFのような雰囲気ランチBoFを積極的に開催するのも良いと思う。

「LINEのネットワークをゼロから再設計した話」が衝撃でもあり素晴らしかったです。貴重な発表ありがとうございました。

(全てday2)OCNさんのNWアーキテクチャ、中国IPv6、オンゲーにおけるデュアルスタック、LINEさんのお話は特にJANOGテーマ「ZERO」の意を汲んだプログラムかなと、感じました。選定委員の皆様、有益なプログラムの選定をありがとうございました。次会以降も、テーマに沿って選定いただける事を楽しみにしています。

ほぼパラレルとなるとチョイスするのが悩ましい。

並列度が高過ぎて、いつも迷っていましたが(アーカイブと電子資料公開があるのがありがたいです)

巨大BoFはすでにBoFではなく、セッションになってるので、どうにかしたいなと考えてます。

毎回自動化関連のトピックがありますが、今後もあると良いと思います。

⑧今回初めて実施した野良BoFに関するご意見・感想などをご自由にお書きください。

n=26

参加者4名でしたがGoogle Colaboratory最高でした

今回、初めて出席してみて、とても気軽に議論しやすい場を提供されており、良かったと思いました。

ホール内で3箇所BoFをやっていたがどうしても隣のBoFも気になった

参加していないのでわかりませんでした。

良い取り組みだと思います。実際に野良BoFを開催した人からどういう様子で開催されたかなども知ってみたいです（1個も参加できなかったのもので）

開催時間とか、開催場所が分からなかった...

- 自分は参加できなかったが、開催している状況や話題、規模などとても適切に感じた。Day1の通常BoFにはない話題も多かったようで、今後も続けてほしい取り組みだと思った。

通常BoFよりも野良BoFの方が発言 / 議論が活発で、BoFの役割を果たしているように思えた

野良BOFの開催状況について、WEB掲示板などを利用して共有できると思います(何やっているかわからない)

セッションのフォローとして上手く機能した反面、3並列目のセッションになるため、本セッション側と隣接するテーマの野良BoFがあると、参加しづらい。この辺り、調整が入るとうれしい。次回以降も実施を希望する。

いい試みだと思います。残念ながら、出たいセッションと重なってしまって出られませんでした。施設の問題もあるので難しいとは思いますが、個人的には初日の夜がちょっと勿体無かった感じです。

BoFの開催者としても利用しやすかったですし、セッションの続きやマイナーなグループでの会合など、有意義なBoFに参加できました。とくに、BoF会場にプロジェクタが1台あるだけで、情報共有が楽になりました。是非、今後も継続していただけると嬉しいです。

軽い雰囲気のラウンドテーブルのような形で、非常に楽しく、有意義だった。本会議のBoFはやや規模が大きすぎる感じもあり、野良BoFぐらいの規模が、各々で議論ができる規模としてちょうどよかった。

野良BoFは3セッション参加した。どれも興味深く有益であった。今後も同様な企画があるとよいと思う。

聞くだけでいいのかよくわからず参加できなかった

とてもいい試みだったと思います、ぜひ継続してほしいです。

今後も継続してほしいです。

参加したが会場の場所への導線が若干わかりづらかった

自由にできるBoF、何かの裏になってしまうのはやむを得ないけどよかったです。

人数が多いと声が聞こえないので何か手段が欲しい。大声で喋れというわけにもいきませんし。

野良BoF、とても良かったです。

参加はしていないけど取り組みとしては良いと思います

自身は参加できてないですが、野良BoFの方がBoFっぽいという評判をいくつも聞いたので、ぜひつづけるとよいと思います。

運営的にはとても楽しかった。3日間あんな素敵なデッドスペースがあるのはとても素敵。ホスト様ありがとうございました。

自動化BoFに参加しました。ちょうどよいスペース、規模感で、お互いの声がきこえて顔が見える感じでよかったです。

何が、どこで行われるか、わかりにくかったように思います。潜在的な野良BoFに関心をもつ人が、その野良BoFの存在をちゃんと気づけていたようならば、幸いです

## ⑨オンライン配信・会場ネットワークに関する ご意見・ご感想などをご自由にお書きください。 n=37

オンライン配信があるので、非常に助かります。また、アーカイブもあるので助かります。

快適に利用できました。

特に問題なく使えた。

全体的に投影されているスライドが暗かった。会場の設備にもよると思いますが、会場限定の資料ダウンロードページを作る等の工夫をお願いします。  
もしくは、会場限定のストリーミングで資料が映ると良いかもしれません。

つまらないセッションで寝たら中継されてて知り合いから突っ込まれたけど、俺のせいじゃなくつまないプレゼンしたヤツのせい

接続性、速度などは良かった

今回、ゲストLANは会期中を通じて問題なく利用できました。ありがとうございます。

会場のWiFiは快適でした。

アーカイブ配信の期限がもっと長くなるといいと思いました。会場wi-fi等は快適に使えたので良かったと思います。

快適なNWを提供頂けました。

会場ネットワークは参加人数1000人超えていたのに安定していました。

大ホール中心にいましたが、特に問題ありませんでした。

初日、Wi-FiがiOSだとうまく繋がらなかったのですが、二日目は気が付いたら繋がるようになってました。2日目以降は快適でした!

- 大会議室ではちょっとあやしいときがあったが、全体的に問題なく使えたと思う。
- たしか広島のとくもグローバルアドレスが降ってきたように思いますが、やはりなのでしょう (笑)

Globalが直接ふられるのはどうかと。。。 (スマホの電源が一気になくなります)

DAY1のBoFもストリーミングしてほしい

会場ネットワーク、快適でした。ありがとうございました。

JANOG42よりスループットが出ていない気がしました。定量的に計測したわけではないので、単なる感想です。

会場ネットワークはトラブルもなく非常に快適で、まったく不満がないの一言です。ありがとうございました。

講演スペースに有線LANは必要だと思います。臨時で手配いただき、ありがとうございました。

11axの機器がちょうど出て来ている時期なので、そのあたりの試験接続ができたならもっと嬉しかったかなあと。

ブラウザの問題かもしれませんが、配信画面に行くと、両会場のが再生される必要はないのでは、と感じました。

会場ネットワークが例年になく快適でした。

webの資料を見る分には、回線として問題なかったです。

快適に利用できました。

会場ネットワーク、私は特に異常を感じませんでした。

現地に居ながらライブも見ていました。(30秒ほど遅延があるので投影しているのを手元で見るという風な使い方には不向きだった)

WiFiは快適に利用させて頂きました。ありがとうございます。

GIP 生にしては予想以上に品質高かったです (特に不満無し)

非常に快適なインターネット環境でした。ありがとうございます！

大ホールの方のネットワークがDay1では安定しなかった。

見やすかったです、ありがとうございます。

大会議室では2.4GHz帯の無線LANが使えず、ちょっとあれ？って思いました。

大会議室の音声が中継だと聞き取りにくかった。

会場のインターネットは安定して使えました。見れなかったプログラムも後で見れたので配信は助かりました。ありがとうございました。

会場ネットワーク安定していました。

会場ネットワークは、何ら問題なかったと感じました

オンライン配信は大変ありがたいです。快適に視聴できました。いつもありがとうございます。

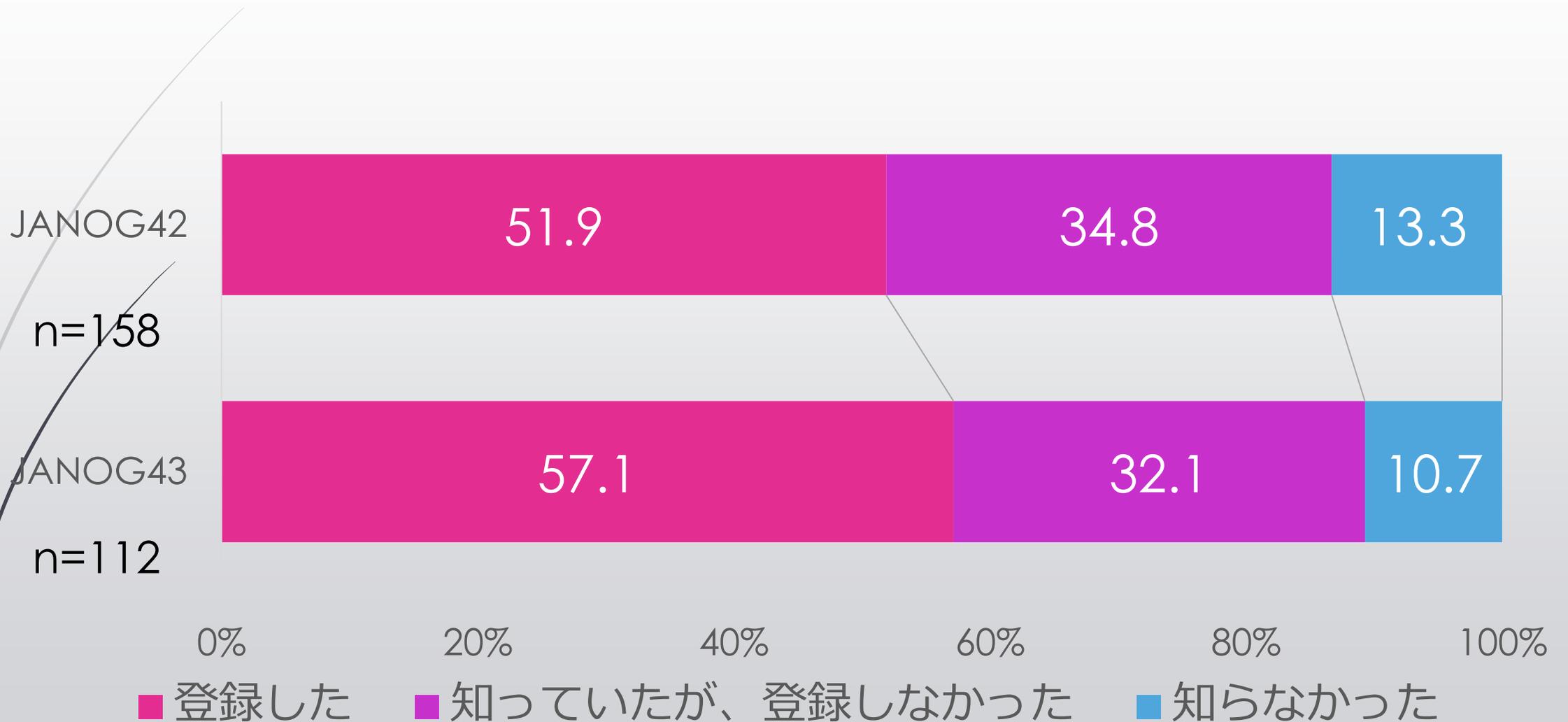
快適に使えました

## ⑩ JANOG43のSlackをご存知でしたか？

	回答数	割合 (%)
登録した	64	57.1
知っていたが、登録しなかった	36	32.1
知らなかった	12	10.7

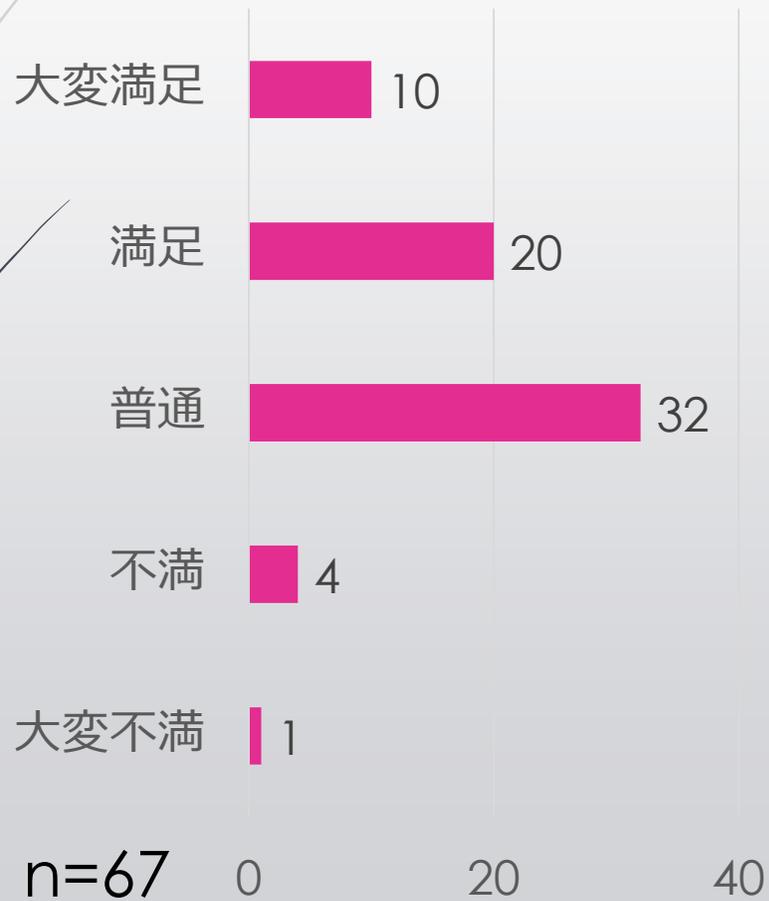
合計：112

## ⑩Slackをご存知でしたか？（割合）

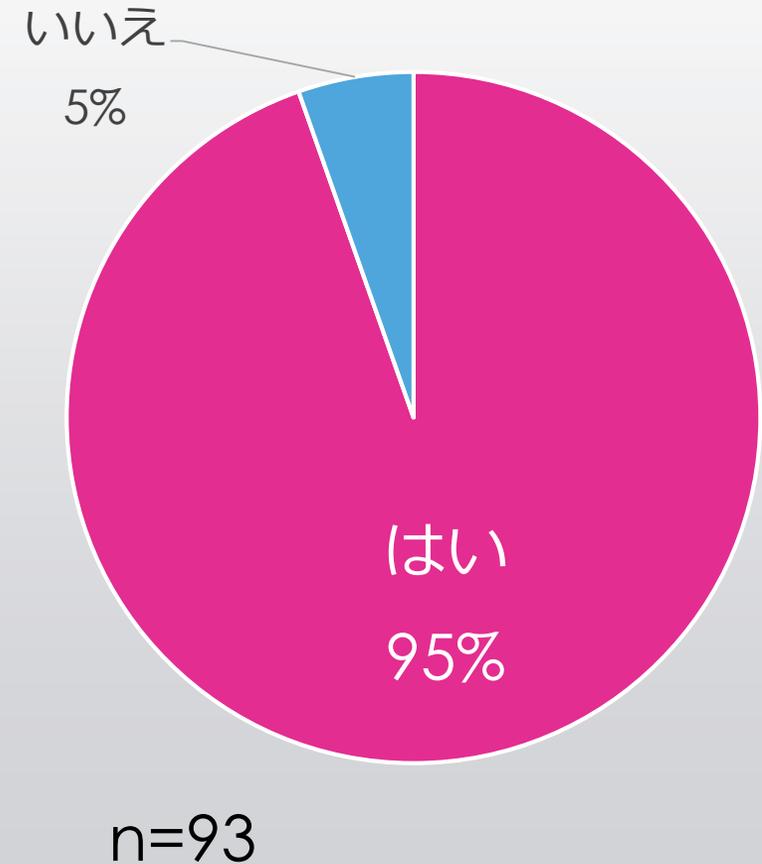


## ⑩ Slack について

Slack の評価 (人数)



今後も継続すべきか



## ⑪参加者交流用に企画したよっちやばれシールに関するご意見・ご感想などをご自由にお書きください。

よっちやばれシール(1/4)

2日目に来場したのですが、既に数が少なかったので大目に頂くか、予めホルダに1種類ずつ入れて頂けたら良かったです。

良いアイデアと思いました！自分も3枚貼りました。種類がもっとあればうれしいです！

興味のある分野が分かりやすく、話のネタになったので助かりました。

とてもとても良かった！次回も継続できればしてほしい。内容を公募するなどもいいかもと思った。

企画として面白い試みで良かったと思いますが、私はうまく活用できませんでした。せっかく作ってもらったのにすみません。

- 名札のサイズ上、貼れる枚数が少なかったが自分としては4枚ぐらいつけたかった頑張った結果最後にはぼろぼろになってしまったのが残念。

- 貼り直そうと思って受付に行ったらもうなくなっていたので、もう少し枚数があつたら嬉しいなと思った（お土産的な意味も含めて）

特に活用できなかった。

キーワードの選び方に、もう一工夫あると良いかも知れない。最後のセッションで、同じ地域の事業者のつながりの話が出ていたが、どこの地域で仕事しているかのシールがあっても良いと思った。

自分で勝手に書くバージョンがあってもよかったかな。あと、社名が長い場合には2段にするなどして文字サイズを大きくしてほしかった。

次回以降も続けて欲しいです。

企画の発想は悪くはないと思いますが・・・、このシールを活用するには、領域のシールの作り方の工夫が必要ではないかと。このシールを活用したいのは、マイナーな領域での活動なのではないでしょうか？例えば、光伝送技術とか・・・。

自身に当てはまるものがなかった。空白（マジックで自由記載可能）のシールがあると、よかったかも。

早めに教えてくれたら、オリジナルのシールを用意できたのに。

良い取り組みだと思う。

懇親会等で話のネタにもなり、面白い企画だったと思う。

I Love Networkingが売り切れだった・・・

選びたいものが2日目できれていた。どのみちある種の話のきっかけなので、自由記入シールもあってよかったのではないかな。

懇親会等で話しかけるきっかけいになるので良いと思います。

もっと広報すると、つける人が多くなってよりよくなるのではないかと思います。



お前本当にそこに愛はあるのか？愛というよりももう無くては生活出来ない。好きか分からないけど手間がかかる所も嫌いじゃない。もう愛す以外には逃げれない。お前の愛は本物だから貼るが良い。などとスタッフでイチャイチャしてたのが意外に楽しかった。

初心者マークは無くてよかったかなと思いました。ベテランの方々もつけていたみたいなので。

「I <3 Networking」が少なかったような :D

興味がひと目でわかったよかったです。

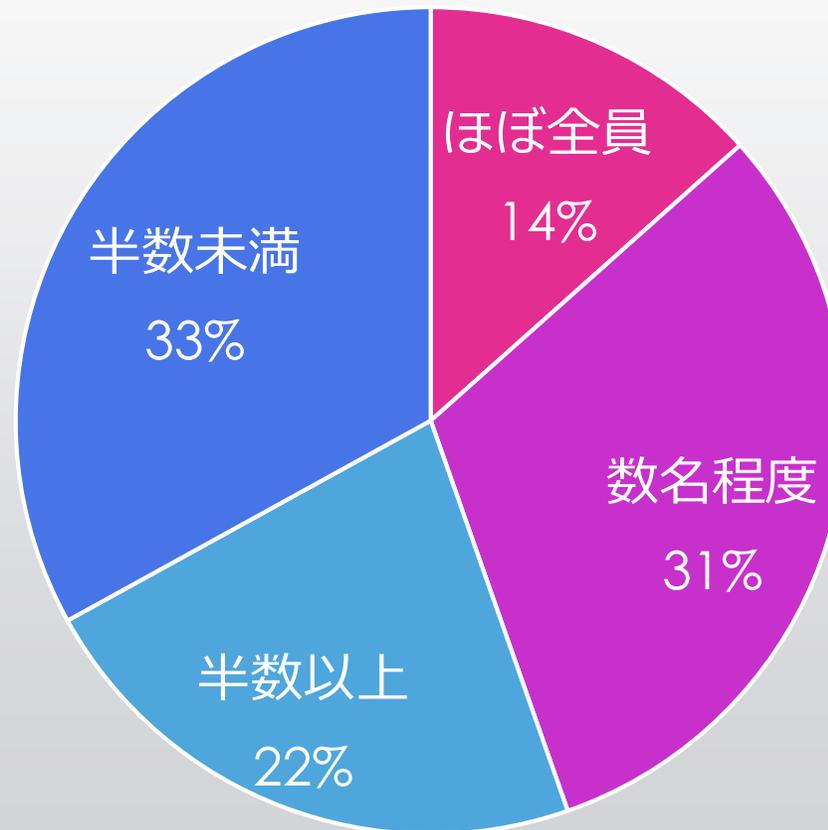
いいアイデアだと思いました。peering貼りました。

たくさん(全部の)シールを貼っている人もおり、これがきっかけで会話が弾むようなことは特にありませんでした。自分の関心分野を表すという観点では、あってもよいなと思います。

初心者シールは、本当に初心者に限定した方がいいのではないのでしょうか。

JANOG初心者ではない人までつけていると、シールがネタ化してしまいます。

⑫あなたの会社での、JANOGの認知度はどの程度か教えてください。



n=112

⑬ JANOGミーティング以外で、よく参加される  
会合、ミーティングがあれば教えてください。

よく参加するもの  
(1/2)

Internet Week	16
IX User Meeting	11
interop	9
DNSOPS.JP	5
OSC	2
ssmjp	2
IRS	2

NANOG	2
JADOG	2
JDCC	2
JAWS-UG	2
MPLS JAPAN	2
Enterprise JAWS-UG	1
OpenStack days	1

よく参加するもの(2/2)

ケーブル技術ショー	1
-----------	---

WIDE	1
------	---

IETF	1
------	---

CEDEC	1
-------	---

Cloudnative days	1
------------------	---

APRICOT	1
---------	---

OpenStack Summit	1
------------------	---

自動化周り	1
-------	---

Intermeeting	1
--------------	---

UNITE	1
-------	---

GDC	1
-----	---

セキュリティ	1
--------	---

ONIC	1
------	---

PTC	1
-----	---

Okinawa Open Days	1
-------------------	---

Peering Asia	1
--------------	---

APNIC	1
-------	---

Kubecon	1
---------	---

JPOPM	1
-------	---

n=78

⑭あなたの所属する業界で、影響力の大きい  
会合、ミーティングがあれば教えてください。

影響力の大きいもの  
(1/2)

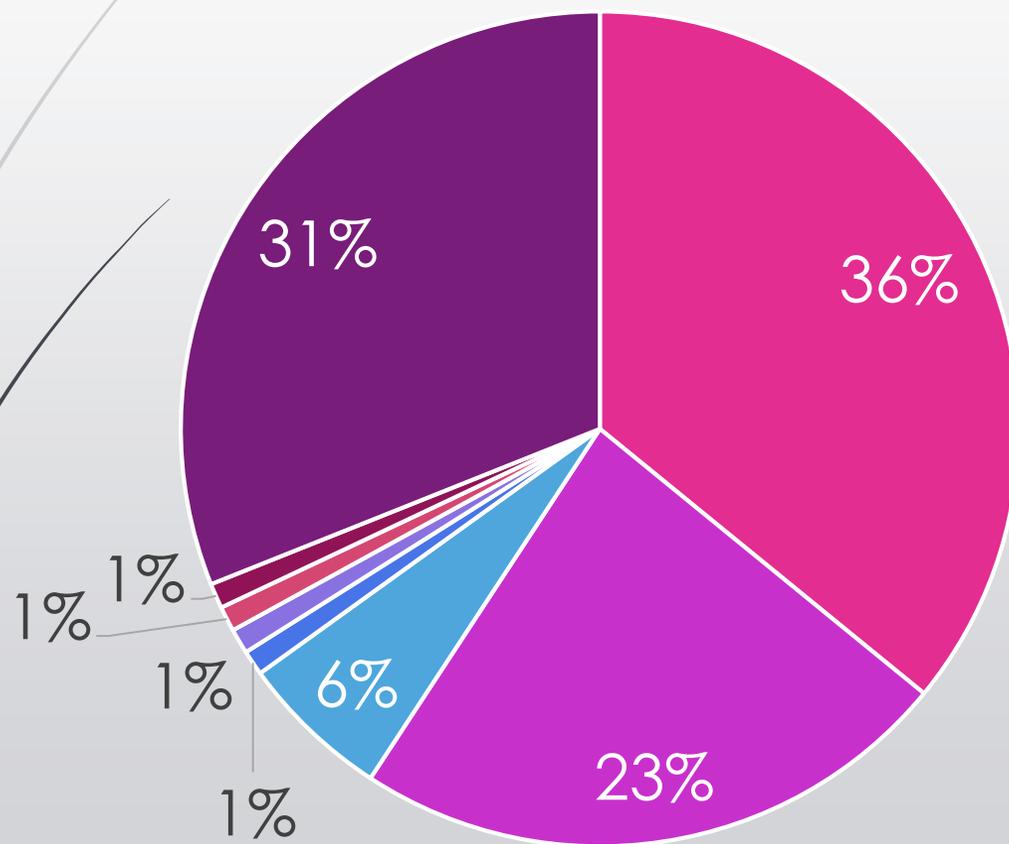
JANOG	5	BlackHat USA	1
JDCC	3	JADOG	1
NANOG	3	GDC	1
Interop	3	DEF CON	1
IETF	2	ETSI	1
DNSOPS.JP	2	FIRST	1
Peering関係の会合	1	InterBee	1

JAIPA	1
Internet Week	1
CEDEC	1
ナシ	1
Openstack summit	1
総務省~研究会	1
ShowNet	1
ケーブル技術ショー	1
IX User Meeting	1

AWS Re:Invent	1
IPoE協議会	1
ITSF	1

n=38

⑮ JANOGでは、今後もより多くのNW従事者、関係者が参加し易いミーティングにしたいと考えています。参加に当って、ハードルとなり易いものは何だとお考えでしょうか？



- 開催場所が遠いことが多い
- 会社の無理解
- 開催時期(1月、7月)が都合悪い
- 自社に関係の薄い分野の講演が多い場合
- 業務多忙
- 予算、稼働の確保が困難
- 他イベントとの重複
- なし

n=103

⑯ハードルをクリアする為には、JANOGからどのような働きかけがあると、より参加し易くなるとお考えでしょうか。

場所の話はしょうがないですね。ただ、今回のように参加者向けのホテルの準備があったのはとても良かったと思います。

会社が行けと言ったから、ではなく、自分が行きたい、を増やせるように、定期的にウェビナーを開くなど、名前の認知だけでなく、内容の認知も進めて行くとか。

A4一枚程度の開催報告があつたりすると会社に説明がしやすいかも。開催案内の方がベターですが、それはちょっと難しいと思うので。

集中して議論するには地方開催は悪くはないのですが・・・。旅費の問題などがあるので、「若者支援」のような活動は非常に良いと思います。オープンに応募をつのれば、「若者支援」に加わりたい企業も多いのではないかと。

もう少し若者支援プログラムについて周知されればよいなと感じた

NW業界だけでなくインフラエンジニア全体への周知

JANOGに参加しみんなとコミュニケーションを取っているからこそ得られた有事の際の助かった事例などの紹介

⑯ハードルをクリアする為には、JANOGからどのような働きかけがあると、より参加し易くなるとお考えでしょうか。

参加しやすさへの改善 (2/2)

今回もありましたが、地元の旅行会社と連携してプランを提案するのはとても良いと思いました。

稟議書のフォーマット。マイクロソフトの大規模イベントではこのようなフォーマットがあったため。

参加者1000人越えが続いており、いい意味で盛り上がっていることが、JANOGミーティングに参加したことがない人にとって、参加に心理的なハードルが高くなってきているのではないかと推測します。

初心者でも参加しやすい、他の参加者と交流しやすい工夫を凝らしていること（特にオリエンテーション以外の取り組み）を、もっとアピールできるのではないかと思います。

出張手配のことを考えると、なるべく早めの情報発信がいいと考えます。

⑰ JANOG43ミーティングについてのご意見・ご感想、また今後のミーティングに関する改善への提言など、ご自由にお書きください。

運用事例の多い素晴らしいカンファレンスでした。ありがとうございました。

これからも頑張ってください！

ラボテストでうまくいきましたみたいな話はWIDEに任せて、もっと泥臭い話、しくじり先生的な展開を期待したいとたまたまに、実運用に耐えられない実装を晒すことでインターネットの健全な発展に寄与したい！

初参戦でしたが思った以上に有意義な3日間でした。今後もまた参加させていただきます。運営の方に感謝。ありがとうございました。

初心者が1日楽しく過ごせるために、事前予約制でも良いので会場内ツアーを実施して頂けると良いと思いました。

ハッカソンの開催日がDay0なのは少しつらいです。場所が遠いとさらにDay-1に前入りしないといけないので、1週間まるまるいなくなりけっこう大変。Day1に終日やるとかもいいかなと思いました。

今回、山梨は距離的にも都内から近く参加しやすかった。

- 参加者が1000人を超えるのが普通になってきましたね。大変だと思いますが、これからもよいミーティングの場になるようスタッフや登壇者の皆さんには頑張ってもらいたいと思います。

- 制限をつけるのは好ましくないとは思いますが、ランチ企画ではスタッフやベテラン、若者が偏らないようにうまく配置できたらいいんじゃないかなと感じました。

今回の懇親会は若干余裕があったためか、話をしやすい雰囲気がありました。実際、名刺交換もいつもより多くできた気がします。(懇親会だけの話ではないですが)準備をする側は大変だと思いますが、今後ともよろしくお願いします。

本業や家庭と兼ね合いなどで大変な委員の方は多いと思いますが、頑張って下さい。アプリケーションレイヤーの事業者との関わりを深めていく必要があると思います。Webやゲーム業界のカンファレンスとの共催等を次々回以降で、検討してみてもいいのでは？

複数のプログラムが並行している場合に休憩時間をそろえてほしい。

コーヒー&お菓子スポンサーにはお礼を伝えたい。美味しかったです。

懇親会費が自腹なので今後の金額設定が気になります。。。

規模が大きくなって、開催すること自体の負荷が上がってると思いますが、継続できるようにがんばりましょう！

マスクやお菓子など細かい気遣いありがとうございました。とても体調悪かったですが、お陰様で日を追うごとに回復に向かう奇跡。

ここ数回は1000人を超える参加者で運営も大変かと思います。みなさま、ありがとうございました。

パラレル開催が多くて見たいセッションが重なることも結構ありました。アーカイブはとてもありがたいです。

次回以降も楽しみにしています。

ニュースレターがいっぱい発行されていたのですが、いつの間にか発行されている感じになっていて、タイムリーに読めなかったのが悔やまれます。「山梨の魅力を語る」シリーズ、ミーティング終わった翌週に気がつきました...

今回、若者支援プログラム参加者が少ないと思いました。現地で話した学生さんから、今回のミーティングに気がついた時点で若者支援プログラムの募集が終わっていたと聞きました。募集が出てから応募締切まで、期間がちょっと短いなあという点もありますし、ビジネスレベルのJANOG認知度は問題ないと思いますが、学生などビジネスに飛び込む前の人材・業界へのアプローチは、課題なのかなと思いました。